

## 第2章 現状分析と課題の整理

### 2-1 上位・関連計画

#### (1) 第6次弟子屈町総合計画

##### ■将来像

「水」と「森」を守り、「人」が共に輝く、誇りと活力あふれる 夢づくりのまち 弟子屈

##### ■重点プロジェクト（前期実行計画）

5つの重点プロジェクトのうち、「まちづくり」プロジェクトについて、特に市街地環境の整備等に関する施策の概要、推進事業を以下に示す。（本計画に関連する箇所）

|  |                   |  |
|--|-------------------|--|
| 2 川湯温泉街再生プロジェクト  |                   |  |
| 施策1. 川湯温泉街の再整備   |                   |  |
| ■川湯温泉街の再整備に向け、国立公園満喫プロジェクトに基づく廃ホテルの解体促進や、宿泊施設（ホテル）の誘致。 | ○川湯温泉街の再整備事業      |  |
| 3 中心街再構築プロジェクト   |                   |  |
| 施策1. 中心市街地の再構築による地域商工業の振興                              |                   |  |
| ■中心市街地へのコンパクトシティ化を進めるため、誘導施設となる新複合施設の整備。               | ○新複合施設整備事業        |  |
| ■住民及び観光客を市街地に誘導する仕組みづくり。                               | ○中心市街地エリアマネジメント事業 |  |
| 施策2：域内消費の推進  |                   |  |
| ■町内店舗や商店街、街並みの改善により、地元での消費購買による域内経済の循環の促進。             | ○空き店舗活用促進事業       |  |
| ■コミュニテビジネスなどの育成に向け、チャレンジショップ等の起業や出店体験しやすい環境の整備。        | ○企業振興促進事業         |  |

#### (2) 第2期てしかがまち・ひと・しごと創生戦略

##### ■第2期人口ビジョン

○将来展望人口（令和2年国勢調査結果に基づく算出）

子育て支援の重点化や雇用の場の増加等、自然減・社会減に対する各種取り組み強化により、本町の総人口の将来展望を、令和27（2045）年では4,683人、令和47（2065）年では3,456人と推計。

##### ■第2期まち・ひと・しごと創生戦略

○基本方針：全ての住民が、暮らしに満足を覚え、次代に夢を託せるまちづくり

○課題と取り組み・重点プロジェクト（本計画に関連する箇所）

| 区分    | 課題                         | 取り組み方針、重点プロジェクト   |
|-------|----------------------------|---|
| まちづくり | 「自然と調和し地元産業が元気になるまちづくり」の推進 | ①自然景観の保全と活用<br>②農林水産業のさらなる振興<br>③観光振興の推進で稼ぐ力の増強<br>④域内経済循環の拡大 |
|       | 【重点プロジェクト】                 | ●自然と共生した景感（景観）形成プロジェクト<br>●川湯温泉街再生プロジェクト<br>●中心街再構築プロジェクト     |

#### (3) 公共施設等総合管理計画

公共施設等の全体の状況を把握し、長期的な視点をもって、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことにより、財政負担を軽減・平準化するとともに、公共施設等の最適な配置を実現するための計画であり、平成28年3月に策定

##### ■公共施設：人口等の減少に連動させた公共施設等削減目標

本町が公共施設等を保有することにより今後維持・大規模修繕・建替え等に必要となる維持更新対象延床面積を40年間で49%削減する

(4) 弟子屈町地域防災計画

災害対策基本法に基づき、弟子屈町防災会議が作成する計画。弟子屈町の地域に係る防災に関し、住民の生命、身体・財産等を災害から保護するため、災害予防、災害応急対策及び災害復旧等の災害対策に関する総合的かつ基本的な事項を定めている。令和2年2月に改正。

ここでは安全・安心な市街地環境の維持・整備等のまちづくりの観点から、地震災害対策計画・災害予防計画の「地震に強いまちづくりの推進」を抜粋し掲載する。

■地震に強い都市構造の形成

- 避難路、延焼遮断帯、緊急輸送道路となる幹線道路、一時避難地となる公園など、都市施設の安全性の向上を図る。
- 消防活動困難区域の解消のための街路整備、土地区画整理事業等により面的な整備を図るとともに、建築物や公共施設の耐震・不燃化、水面・緑地帯の計画的確保、防災に配慮した土地利用の誘導を実施する。

(5) 地域公共交通網形成計画

地域特性及び社会経済情勢に対応する持続可能な公共交通体系の構築に向け、地域ぐるみで、公共交通網形成の取り組みを推進するための計画であり、令和元年6月に策定。

■基本方針

環境にやさしく、生活交通と観光交通が一体となった地域公共交通体系の構築

■目標と施策（本計画に関連する箇所）

|     |   |  |
|-----|---|--|
| 方針1 | 住み慣れた地域に暮らし続けることができる移動手段の確保             |  |
| 目標  | 「通勤・通学・買い物・病院への通院などの移動の利便性」の満足度の向上      |  |
| 施策  | (1) 市内線の再編                              | デマンドバスに関する説明会や意見交換会を開催し、住民ニーズを把握したうえで検討を行う。                  |
| 方針2 | 観光やまちづくりと連携した地域公共交通の活性化                 |  |
| 目標  | 人口減少率を下回らない路線バス乗車人数の確保<br>摩周湖バスの乗車人員の倍増 |  |
| 施策  | (1) 中心市街地再構築事業との連携                      | バスターミナルやバス待合機能の導入可能性等について検討を進め、市街地における拠点形成と連携した公共交通体系の構築を図る。 |

(6) 弟子屈町中心市街地再構築基本計画

■基本的な方向性・基本理念

- ① 全ての町民、特に弟子屈町の若者や子育て世代が弟子屈町に誇りと希望を持ち、弟子屈町に暮らすことが楽しいと思える場を提供する
- ② 弟子屈町の地域資源を最大限に生かすことで、町民、町外の方、観光客等が「交流」し、かつ弟子屈町を「知る」ことができる場を提供する
- ③ 経済性に十分配慮し、持続可能な運営・経営を行うことで、将来に負担を残さない



中心的な機能として「温泉」を据える

■施設及び運営の基本方針

- 3つの公共施設（温浴施設、プール、図書館）の組み合わせによる相乗効果の発揮
- 若者や子育て世代の利用の促進、観光客などの利用も見据えた施設計画と運営計画
- 実現すべき姿『人々を惹きつけ、一日過ごせる居場所を作り、コミュニティの醸成や友人との大切な時間、学び・気づきの獲得を実現するとともに、地域の経済活動を活性化し、外貨獲得にも資すること』のために、「集まる」「出会う」「遊ぶ」「憩う」を主たる機能として設定

■施設整備に関する方針

- 対象地： 中心市街地の中心に位置する「営林署跡地」  
ゾーニング：ラウンジが温浴施設、プール、図書館をつなぎ、多様な人々によるにぎわいを創出する場となることを重視

## 2-2 都市構造の分析

分析にあたっては平成30年に更新された「都市構造の評価に関するハンドブック（国土交通省都市局都市計画課）による「行政区域全体の指標」を参考に行います。

### (1) 人口

#### ①人口・世帯数の推移

国勢調査による人口と世帯数の推移をみると、人口は昭和55年の12,206人から減少を続け、平成27年は7,758人、令和2年は6,955人となっています。世帯数は、昭和55年以降、4,000世帯前後を推移し続けていましたが、近年は減少傾向にあり、令和2年の世帯数は3,339で平均世帯人員は2.08人となっています。

また、国立社会保障・人口問題研究所の平成27年国勢調査に基づく推計によれば、**将来人口は令和27年に4,045人まで減少**すると予測されています。

#### ②人口動態

この30年の社会増減の推移では、平成22年を除き転出が転入を上回っています。また転出、転入者数ともに減少傾向でしたが、ここ10年では概ね横這いとなっています。

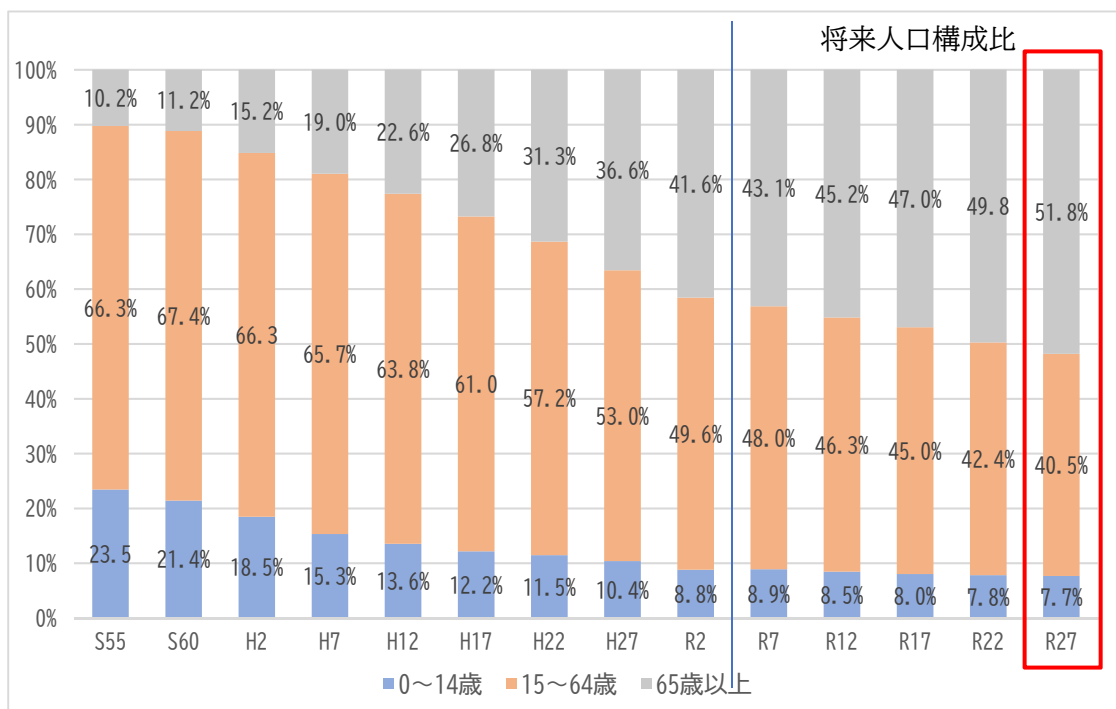
自然増減の推移では**出生者数が減少傾向にあり半減している**一方、死亡者数は100人前半で推移しており、自然減の人数が大きくなっています。

#### ③年齢別人口構成

国勢調査による年少人口（0～14歳）と生産年齢人口（15～64歳）が減少しているのに対し、高齢者人口（65歳以上）の割合は増加を続けており、令和2年で41.6%となっています。

また、国立社会保障・人口問題研究所（以下、「社人研」）の平成27年国勢調査に基づく推計によれば、**令和27年の高齢者人口の割合は、50%を超える**と予測されています。

【年齢別人口構成の推移と予測】



資料：社人研将来人口(平成30年推計)

④地域別人口

地域別人口では、摩周地域が行政区域人口の8割を占めており、さらに町丁名が定められている市街地で6割以上を占めています。

【地域別人口表】

| 地域名称   | 字別名称         | 人口    | 割合 (%) | 世帯数   |
|--------|--------------|-------|--------|-------|
| 摩周地域   | 市街地 (各丁目)    | 4,457 | 64.69  | 2,464 |
|        | 字鑑別原野        | 69    | 1.00   | 32    |
|        | 字鑑別          | 24    | 0.35   | 10    |
|        | 重内           | 4     | 0.06   | 2     |
|        | 最栄利別         | 27    | 0.39   | 19    |
|        | 御卒別          | 19    | 0.28   | 10    |
|        | 字奥春別         | 177   | 2.57   | 90    |
|        | 字札友内         | 48    | 0.70   | 21    |
|        | 字美留和         | 271   | 3.93   | 143   |
|        | 字弟子屈原野       | 111   | 1.61   | 58    |
|        | 字仁多          | 180   | 2.61   | 76    |
|        | 字熊牛原野 (南弟子屈) | 152   | 2.21   | 93    |
|        | 小計           | 5,539 | 80.40  | 3,018 |
| 屈斜路地域  | 字屈斜路         | 176   | 2.55   | 92    |
|        | 字屈斜路原野       | 126   | 1.83   | 67    |
|        | 小計           | 302   | 4.38   | 159   |
| 川湯地域   | 川湯温泉         | 807   | 11.71  | 515   |
|        | 川湯駅前         | 99    | 1.44   | 54    |
|        | 仁伏           | 33    | 0.48   | 17    |
|        | 字跡佐登         | 110   | 1.59   | 42    |
|        | 小計           | 1,049 | 15.22  | 628   |
| 行政区域人口 |              | 6,890 | 100.00 | 3,805 |

資料：住民基本台帳人口(令和2年度)

## ⑤都市計画区域人口

都市計画区域内の人口は、4,638人で、行政区域人口の約7割となっています。

【都市計画区域人口表】

| 町・字名             | 国勢調査<br>面積 | 都市計画区域       |              | 白地地域       |            | 用途地域         |              |
|------------------|------------|--------------|--------------|------------|------------|--------------|--------------|
|                  |            | 人口           | 世帯数          | 人口         | 世帯数        | 人口           | 世帯数          |
| 朝日1丁目            | 22.8       | 130          | 66           | 0          | 0          | 130          | 66           |
| 朝日2丁目            | 24.2       | 134          | 77           | 7          | 4          | 127          | 73           |
| 朝日3丁目            | 4.8        | 138          | 73           | 81         | 43         | 57           | 30           |
| 朝日4丁目            | 25.3       | 10           | 7            | 10         | 7          | 0            | 0            |
| 中央1丁目            | 10.0       | 116          | 69           | 0          | 0          | 116          | 69           |
| 中央2丁目            | 14.9       | 154          | 86           | 0          | 0          | 154          | 86           |
| 中央3丁目            | 23.6       | 200          | 116          | 0          | 0          | 200          | 116          |
| 泉1丁目             | 7.0        | 240          | 135          | 0          | 0          | 240          | 135          |
| 泉2丁目             | 28.1       | 310          | 221          | 0          | 0          | 310          | 221          |
| 泉3丁目             | 16.7       | 201          | 102          | 10         | 5          | 191          | 97           |
| 泉4丁目             | 23.3       | 181          | 110          | 0          | 0          | 181          | 110          |
| 泉5丁目             | 17.5       | 86           | 45           | 17         | 9          | 69           | 36           |
| 桜丘1丁目            | 13.8       | 31           | 20           | 29         | 19         | 2            | 1            |
| 桜丘2丁目            | 47.1       | 44           | 24           | 15         | 8          | 29           | 16           |
| 桜丘3丁目            | 27.6       | 75           | 52           | 23         | 16         | 52           | 36           |
| 高栄1丁目            | 9.0        | 150          | 79           | 0          | 0          | 150          | 79           |
| 高栄2丁目            | 24.1       | 171          | 98           | 0          | 0          | 171          | 98           |
| 高栄3丁目            | 18.2       | 23           | 14           | 0          | 0          | 23           | 14           |
| 高栄4丁目            | 17.2       | 288          | 146          | 8          | 4          | 280          | 142          |
| 美里1丁目            | 8.5        | 42           | 22           | 0          | 0          | 42           | 22           |
| 美里2丁目            | 21.4       | 155          | 70           | 4          | 2          | 151          | 68           |
| 美里3丁目            | 8.1        | 45           | 29           | 45         | 29         | 0            | 0            |
| 美里4丁目            | 19.0       | 197          | 102          | 0          | 0          | 197          | 102          |
| 美里5丁目            | 18.1       | 281          | 139          | 0          | 0          | 281          | 139          |
| 美里6丁目            | 8.6        | 82           | 47           | 82         | 47         | 0            | 0            |
| 湯の島1丁目           | 4.0        | 114          | 70           | 0          | 0          | 114          | 70           |
| 湯の島2丁目           | 7.6        | 109          | 61           | 0          | 0          | 109          | 61           |
| 湯の島3丁目           | 14.2       | 66           | 34           | 0          | 0          | 66           | 34           |
| 鈴蘭1丁目            | 11.5       | 133          | 68           | 0          | 0          | 133          | 68           |
| 鈴蘭2丁目            | 8.8        | 29           | 17           | 0          | 0          | 29           | 17           |
| 鈴蘭3丁目            | 5.5        | 23           | 14           | 0          | 0          | 23           | 14           |
| 鈴蘭4丁目            | 12.1       | 124          | 68           | 0          | 0          | 124          | 68           |
| 鈴蘭5丁目            | 20.6       | 163          | 85           | 33         | 17         | 130          | 68           |
| 鈴蘭6丁目            | 11.2       | 13           | 9            | 13         | 9          | 0            | 0            |
| 摩周1丁目            | 18.7       | 123          | 52           | 38         | 16         | 85           | 36           |
| 摩周2丁目            | 18.0       | 66           | 33           | 46         | 23         | 20           | 10           |
| 摩周3丁目            | 27.7       | 10           | 4            | 10         | 4          | 0            | 0            |
| 摩周4丁目            | 34.9       | 0            | 0            | 0          | 0          | 0            | 0            |
| <b>市街地各丁目 計</b>  | -          | <b>4,457</b> | <b>2,464</b> | <b>471</b> | <b>262</b> | <b>3,986</b> | <b>2,202</b> |
| 字鑑別原野            | 659.1      | 69           | 34           | 69         | 34         | 0            | 0            |
| 字札友内             | 2463.2     | 5            | 2            | 5          | 2          | 0            | 0            |
| 字美留和             | 2246.4     | 8            | 4            | 8          | 4          | 0            | 0            |
| 字弟子屈原野           | 9545.5     | 71           | 37           | 71         | 37         | 0            | 0            |
| 字仁多              | 1030.4     | 28           | 12           | 28         | 12         | 0            | 0            |
| <b>都市計画区域内人口</b> |            | <b>4,638</b> | <b>2,553</b> | <b>652</b> | <b>351</b> | <b>3,986</b> | <b>2,202</b> |

資料：住民基本台帳（令和2年）

⑥用途地域人口

用途地域内で人口が多いのは泉2丁目、高栄4丁目、美里5丁目、などの住居系地域でした。

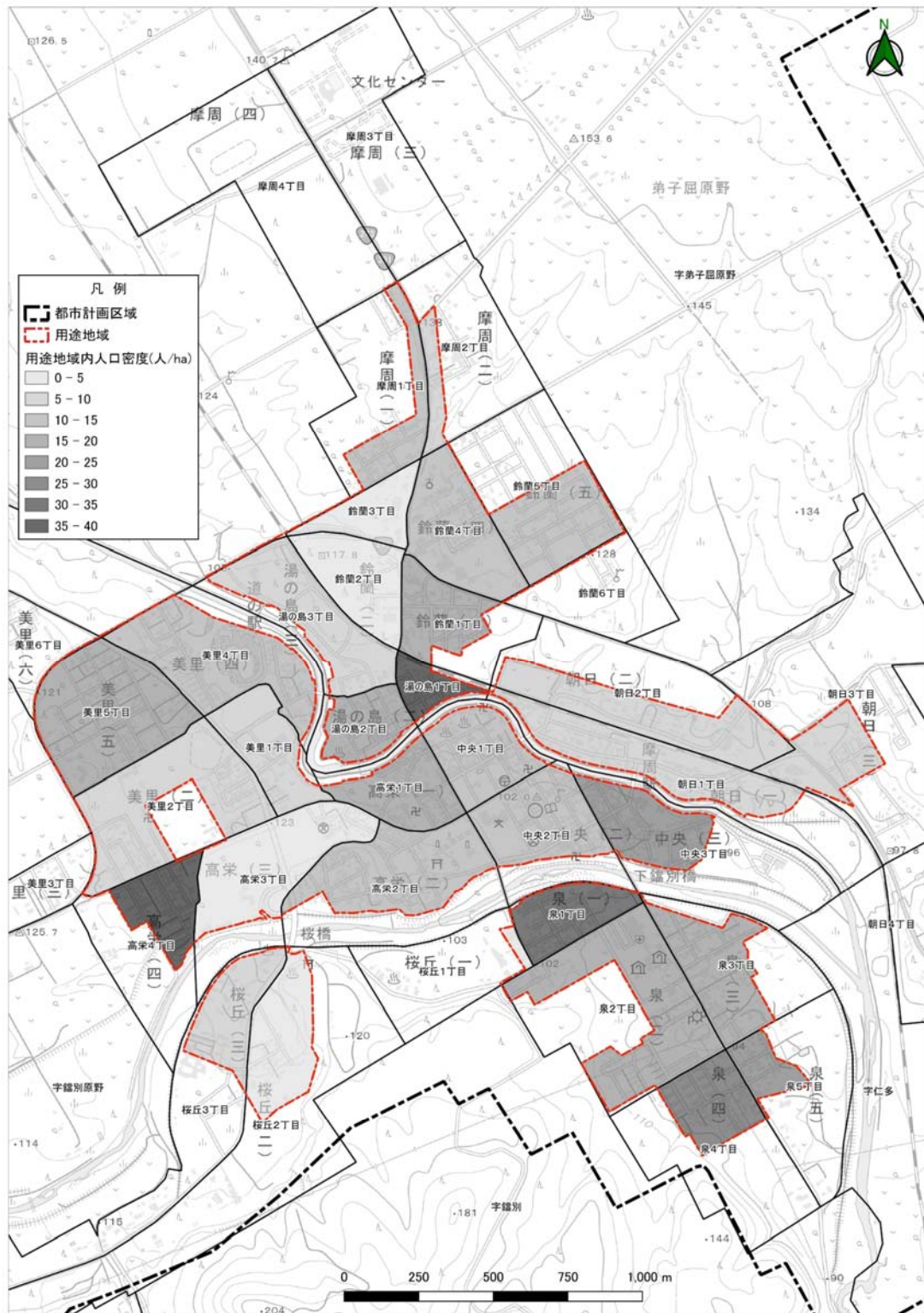
人口密度は用途地域内全体で13.2人/ha、最も密度が高い地区で39.4人/haであり、都市計画運用指針（R4.4、国土交通省）が想定する中心市街地の人口密度40人/haを下回っています。

【用途地域内人口表】

| 町・字名           | 面積   |              | 用途地域         |              | 用途地域内<br>人口密度<br>(人/ha) |
|----------------|------|--------------|--------------|--------------|-------------------------|
|                | 国調面積 | 内 用途地域面積     | 人口           | 世帯数          |                         |
| 朝日1丁目          | 22.8 | 13.4         | 130          | 66           | 9.7                     |
| 朝日2丁目          | 24.2 | 13.2         | 127          | 73           | 9.6                     |
| 朝日3丁目          | 4.8  | 7.1          | 57           | 30           | 8.0                     |
| 中央1丁目          | 10.0 | 8.3          | 116          | 69           | 14.0                    |
| 中央2丁目          | 14.9 | 10.9         | 154          | 86           | 14.1                    |
| 中央3丁目          | 23.6 | 8.8          | 200          | 116          | 22.7                    |
| 泉1丁目           | 7.0  | 6.9          | 240          | 135          | 34.8                    |
| 泉2丁目           | 28.1 | 18.7         | 310          | 221          | 16.6                    |
| 泉3丁目           | 16.7 | 10           | 191          | 97           | 19.1                    |
| 泉4丁目           | 23.3 | 7.1          | 181          | 110          | 25.5                    |
| 泉5丁目           | 17.5 | 3.4          | 69           | 36           | 20.3                    |
| 桜丘1丁目          | 13.8 | 0.6          | 2            | 1            | 3.3                     |
| 桜丘2丁目          | 47.1 | 9.4          | 29           | 16           | 3.1                     |
| 桜丘3丁目          | 27.6 | 7.4          | 52           | 36           | 7.0                     |
| 高栄1丁目          | 9.0  | 7.7          | 150          | 79           | 19.5                    |
| 高栄2丁目          | 24.1 | 15.2         | 171          | 98           | 11.3                    |
| 高栄3丁目          | 18.2 | 14.8         | 23           | 14           | 1.6                     |
| 高栄4丁目          | 17.2 | 7.1          | 280          | 142          | 39.4                    |
| 美里1丁目          | 8.5  | 8.2          | 42           | 22           | 5.1                     |
| 美里2丁目          | 21.4 | 17.4         | 151          | 68           | 8.7                     |
| 美里4丁目          | 19.0 | 15.6         | 197          | 102          | 12.6                    |
| 美里5丁目          | 18.1 | 18.1         | 281          | 139          | 15.5                    |
| 湯の島1丁目         | 4.0  | 3.1          | 114          | 70           | 36.8                    |
| 湯の島2丁目         | 7.6  | 5.6          | 109          | 61           | 19.5                    |
| 湯の島3丁目         | 14.2 | 12.1         | 66           | 34           | 5.5                     |
| 鈴蘭1丁目          | 11.5 | 7.2          | 133          | 68           | 18.5                    |
| 鈴蘭2丁目          | 8.8  | 8.8          | 29           | 17           | 3.3                     |
| 鈴蘭3丁目          | 5.5  | 5.5          | 23           | 14           | 4.2                     |
| 鈴蘭4丁目          | 12.1 | 12.1         | 124          | 68           | 10.2                    |
| 鈴蘭5丁目          | 20.6 | 10.1         | 130          | 68           | 12.9                    |
| 摩周1丁目          | 18.7 | 5.9          | 85           | 36           | 14.4                    |
| 摩周2丁目          | 18.0 | 2.6          | 20           | 10           | 7.7                     |
| <b>用途地域内人口</b> |      | <b>302.3</b> | <b>3,986</b> | <b>2,202</b> | <b>13.2</b>             |

資料：住民基本台帳（令和2年）

【用途地域内人口密度分布図】



資料：住民基本台帳人口(令和2年度)

【人口の分析】

総人口は減少し続けており、国立社会保障・人口問題研究所の推計によれば、今後も減少が続くと想定されています。また、20数年後には、高齢人口が総人口の半数を超え、少子高齢化が一段と進行すると予想されており、このままでは、経済活動の縮小や、若者不足による町内会活動等の弱体化が懸念されます。

(2) 土地利用等の推移

①都市計画の状況

弟子屈町の都市計画は、昭和26年の都市計画区域の指定に始まり、土地利用、都市施設、市街地開発事業などについて市街地の発展に併せ変更等が行われてきています。

土地利用のうち、都市計画区域は昭和50年に見直しが行われた後、令和2年に3,192haに面積が精査されています。

**用途地域**は昭和43年の新都市計画法の施行に伴い当初決定がなされ、平成4年の都市計画法の改正（用途地域の細分化）による見直しや、**平成28年の変更を最後とし302.3haで決定**されているほか、準防火地域が25.0haで決定されています。

都市施設として定められているのは、都市計画道路（含む駅前広場）、都市計画公園、都市計画緑地、火葬場のほか公共下水道（分流式）があり、事業の進捗に合わせ都市計画の変更がなされてきています。

市街地開発事業では、公共団体施行による湯の島地区土地区画整理事業が面積12.7ha、施行期間：昭和57～平成4年度で実施されています。

②土地利用基本計画

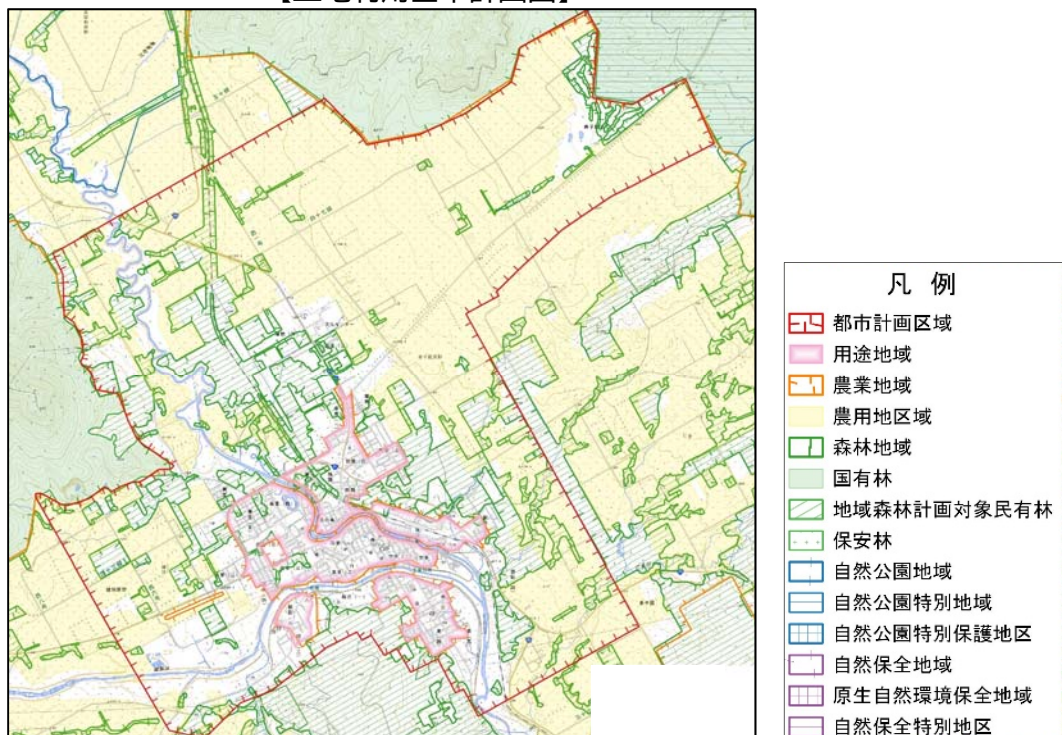
弟子屈町の行政区域面積は77,433haで、地目別面積ではその他（国立公園など）の占める割合が68.1%である他、畑・牧場が15.7%を占めるなど、自然環境の保全と農業を主体とした土地利用がなされています。

【地目別面積】 (面積：ha、割合：%)

| 地目 | 田 | 畑     | 宅地  | 鉱泉地  | 池沼 | 山林    | 牧場    | 原野    | 雑種地 | その他    | 合計     |
|----|---|-------|-----|------|----|-------|-------|-------|-----|--------|--------|
| 面積 | — | 9,389 | 530 | 0.07 | —  | 6,210 | 2,761 | 5,076 | 721 | 52,746 | 77,433 |
| 割合 | — | 12.1  | 0.7 | 0.0  | —  | 8.0   | 3.6   | 6.6   | 0.9 | 68.1   | 100.0  |

資料：北海道総合政策部地域行政局市町村課「固定資産の価格等の概要調書」

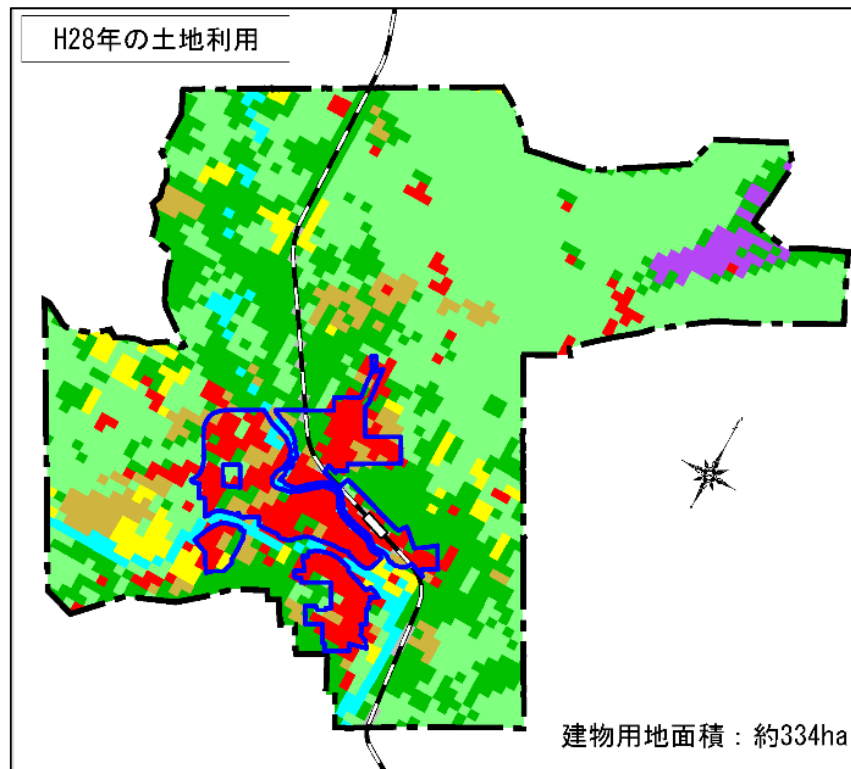
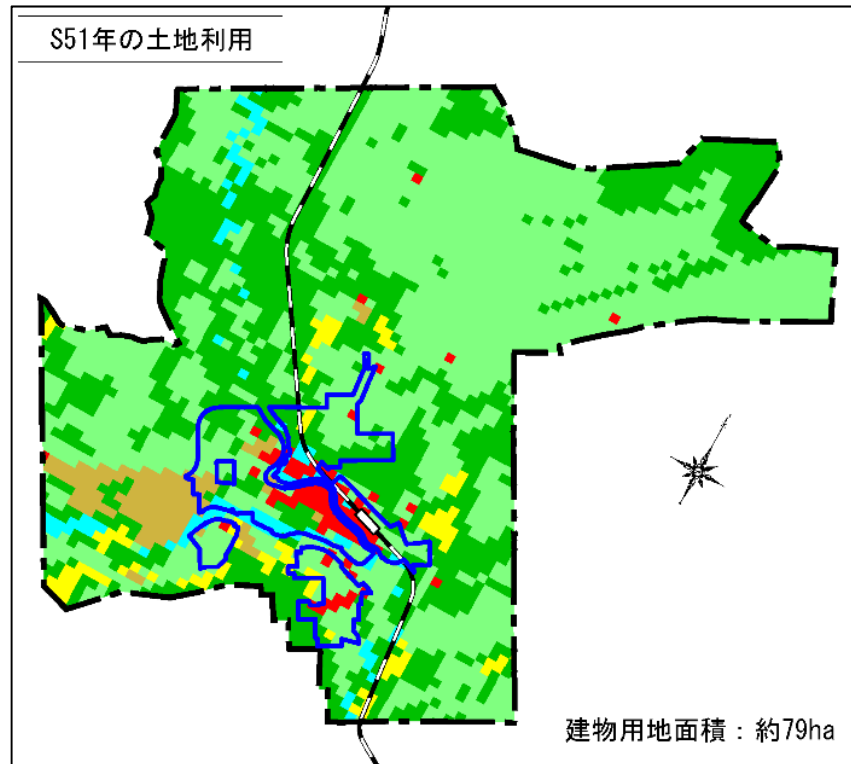
【土地利用基本計画図】





③土地利用の動向

都市計画区域内の建物用地について、昭和51年は約79haですが、平成28年には334haと約4倍に広がっていますが、人口は行政区域全体でも約12,000人から約7,600人と2/3程度に減少しています。



| 凡   | 例          |
|-----|------------|
| --- | 都市計画区域     |
| —   | 用途地域 (H28) |
| —   | 鉄道         |
| ■   | 畑          |
| ■   | 森林         |
| ■   | 荒地         |
| ■   | 建物用地       |
| ■   | 道路・鉄道      |
| ■   | その他の用地     |
| ■   | 河川地及び湖沼    |
| ■   | ゴルフ場       |

資料：国土交通省

④商業地域の建物現況

商業地域のうち湯の島3丁目については、道の駅のほか数件の店舗があるのみで、北側には大きな未利用地が広がっています。

【建物用途別動態図】



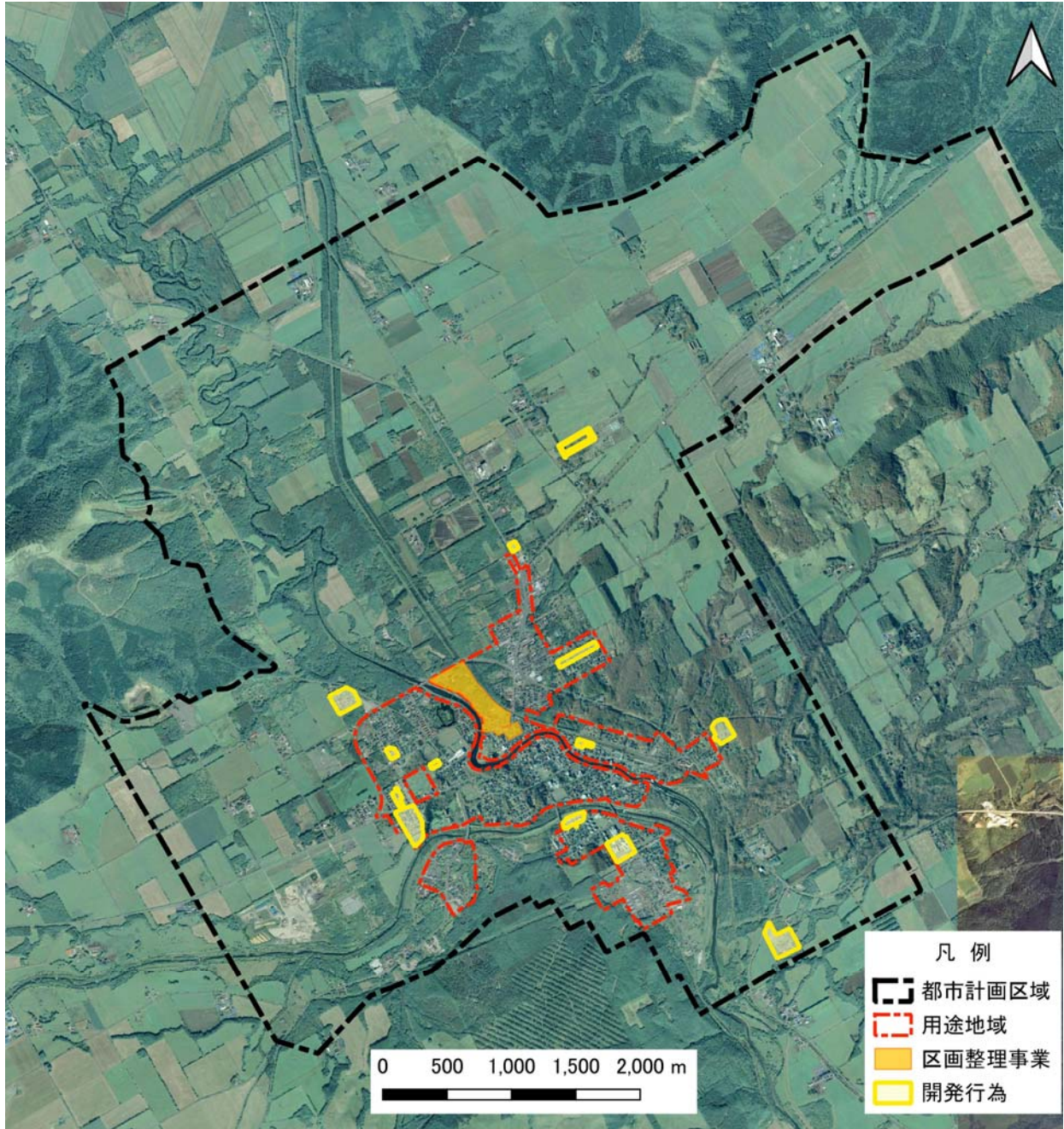
資料：都市計画基礎調査(令和3年度)

## ⑤市街地開発

本町では、湯の島地区において、昭和57年から平成4年にかけて土地区画整理事業（公共団体施行 面積12.7ha）が行われ、商業環境・住環境の都市基盤が整備されています。

このほか、住宅地の整備等を目的とした開発行為が用途地域の内外で行われています。

【開発箇所図】

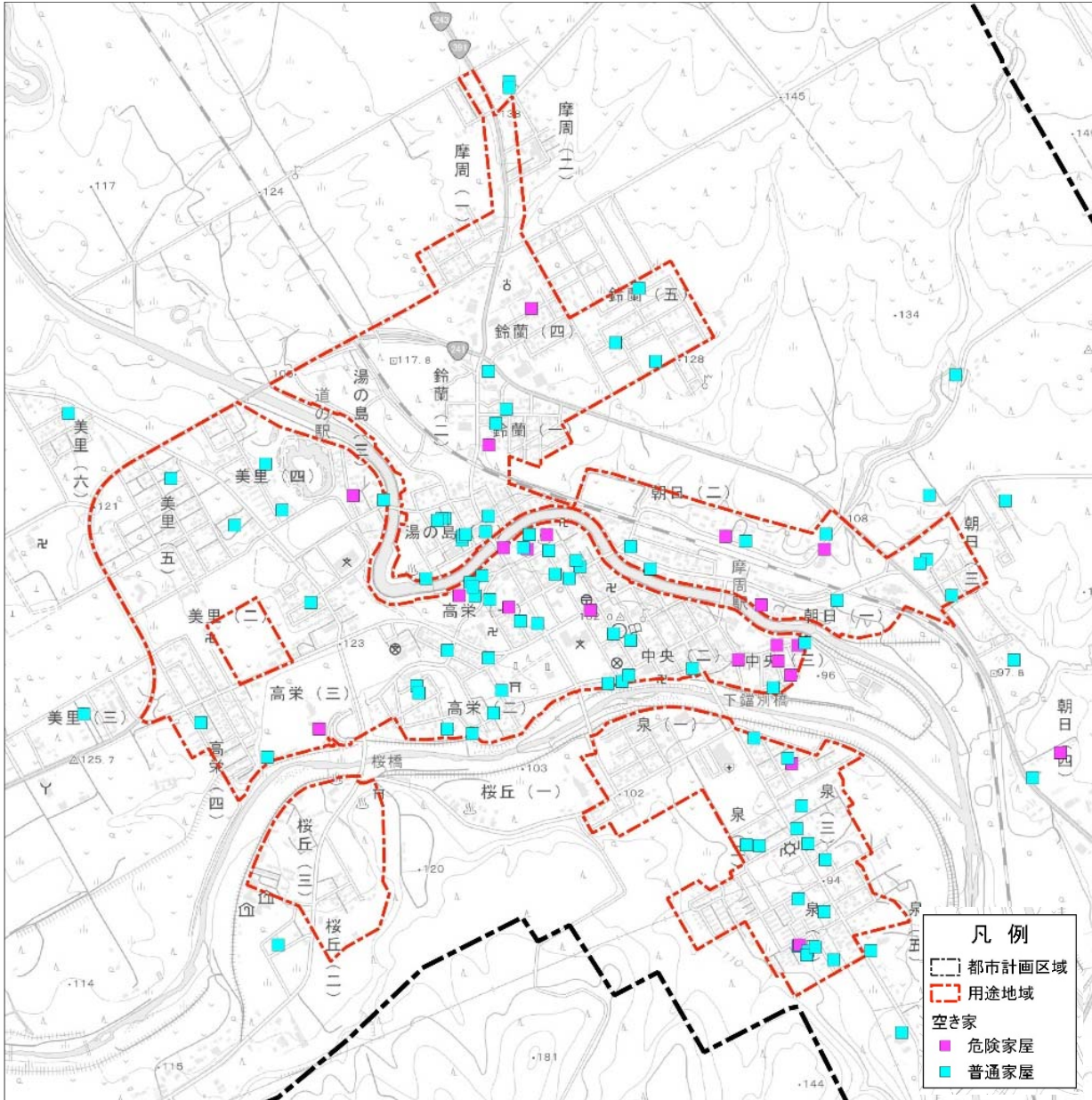


航空写真：国土地理院（2015）

⑥空き家の状況

令和2年の用途地域内の空き家数は113棟で、全棟数1,952棟（R3都市計画基礎調査より）の約6%にあたり、全国平均を下回っています。

【空き家箇所図】



【都市規模別平均値】

| 評価指標            | 単位 | 全国  | 5万未満 | 弟子屈町 |
|-----------------|----|-----|------|------|
| 市街地荒廃化の抑制（空き家率） | %  | 7.2 | 9.0  | 6.0  |

出典：都市構造の評価に関するハンドブック

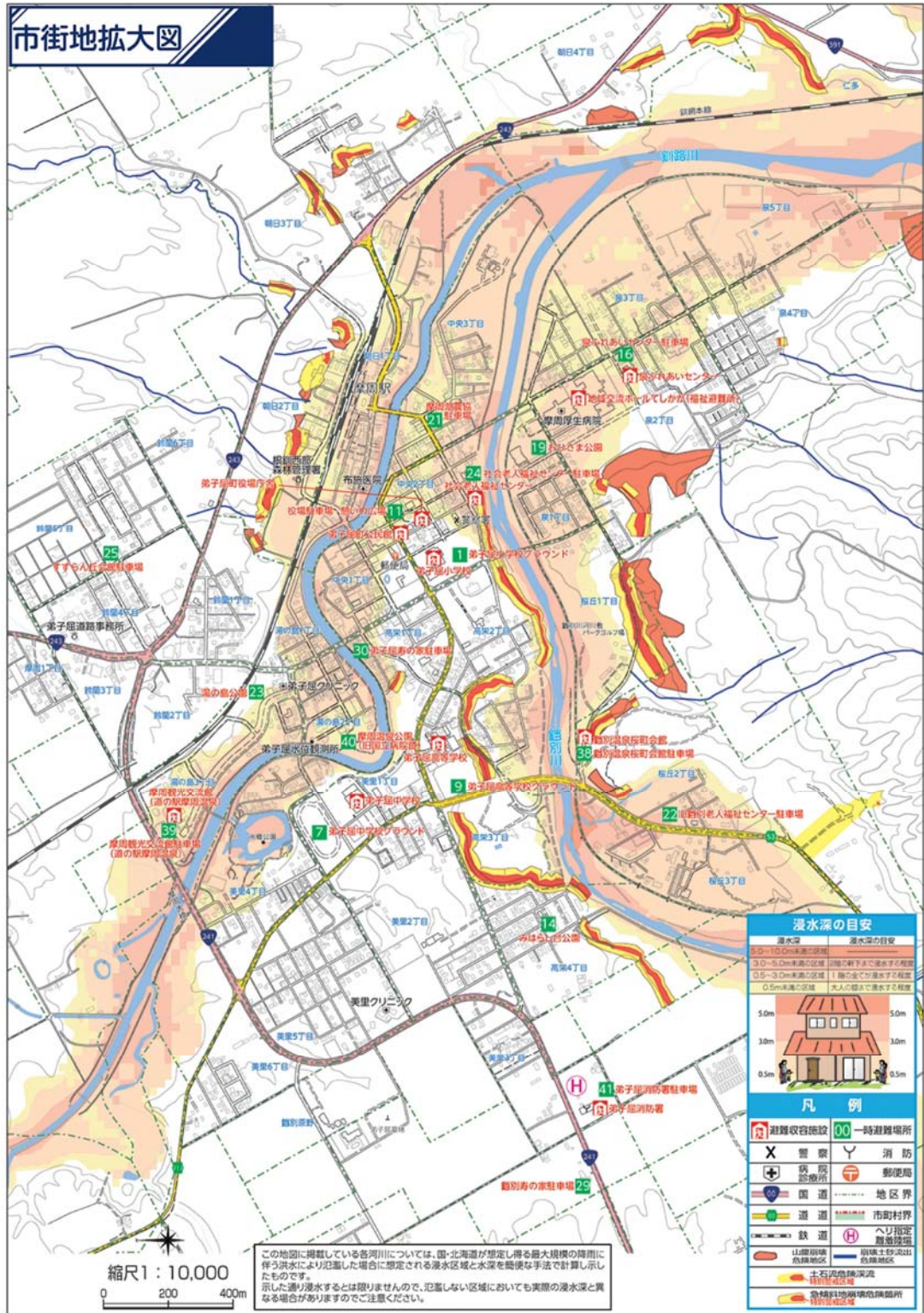
【土地利用の分析】

都市計画区域内の建物用地について、昭和51年は約79haですが、平成28年には334haと約4倍に広がっていますが、人口は行政区域で約12,000人から約7,600人と2/3程度に減少しています。そのため、人口密度が減少し、市街地のスポンジ化が進行しています。

(3) 都市防災

市街地に釧路川と鑑別川が流れており、浸水想定区域（想定最大規模）では、0.5～3mの浸水区域が、駅前周辺や中心市街地などにかかっていますが、国土交通省の水害リスクマップでも3mを超える箇所はありません。また、急傾斜地崩壊危険箇所が高栄、桜丘の住宅地に一部かかっています。

【浸水想定等箇所図】



資料：弟子屈町ハザードマップ、釧路開発建設部

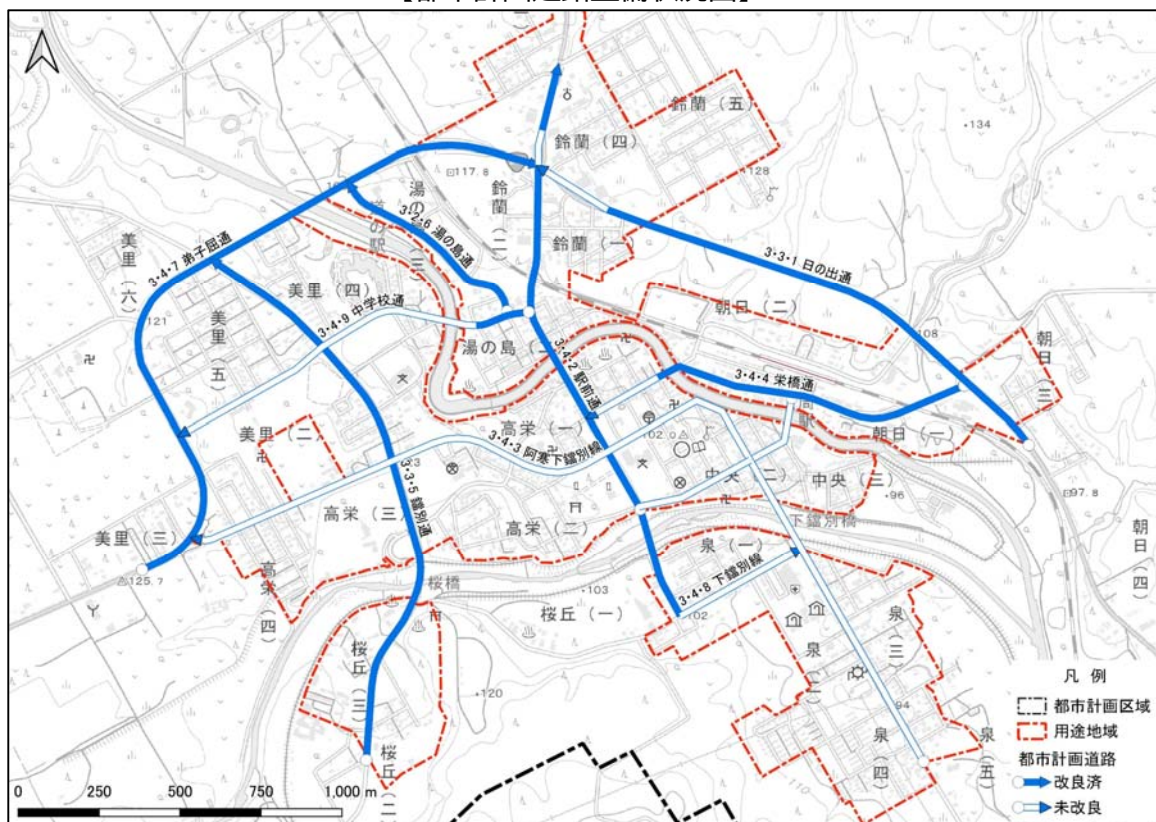
(4) 道路・交通

①都市計画道路

都市計画道路は9路線、14.84kmが決定されていますが、令和2年で整備延長は9.29km、整備率は62.6%で、非線引き地域の72.0%、全道平均の79.9%を大きく下回っています。

| 路線番号  | 路線名称   | 計画延長(km) | 整備済延長(km) | 整備率(%) |
|-------|--------|----------|-----------|--------|
| 3・2・6 | 湯の島通   | 0.66     | 0.66      | 100.0  |
| 3・3・1 | 日の出通   | 1.76     | 1.53      | 86.9   |
| 3・3・5 | 鑑別通    | 1.84     | 1.84      | 100.0  |
| 3・4・2 | 駅前通    | 2.12     | 1.37      | 64.6   |
| 3・4・3 | 阿寒下鑑別通 | 2.96     | 0.00      | 0.0    |
| 3・4・4 | 栄橋通    | 1.25     | 1.00      | 80.0   |
| 3・4・7 | 弟子屈通   | 2.32     | 2.32      | 100.0  |
| 3・4・8 | 下鑑別通   | 0.77     | 0.34      | 44.2   |
| 3・4・9 | 中学校通   | 1.16     | 0.23      | 19.8   |

【都市計画道路整備状況図】



資料：令和2年度 都市計画道路網の検証状況調査等

②歩道整備率

歩道整備の対象路線は3・3・1日の出通(計画1.76km:整備済み1.53km)、3・3・5 鑑別通(計画1.84km:整備済み1.84km)の2路線で、歩道整備率は93.6%となります。

【都市規模別平均値】

| 評価指標  | 単位 | 全国 | 5万未満 | 弟子屈町 |
|-------|----|----|------|------|
| 歩道整備率 | %  | 50 | 45   | 93.6 |

出典：都市構造の評価に関するハンドブック

③都市計画道路の交通量（交通センサス）

弟子屈町内では国道3路線、道道4路線で交通量調査が行なわれており、**釧路方面と美幌方面を結ぶ3・3・5鑑別通は道路整備の進捗等に伴い、増加傾向**にあります。

【交通センサス結果表】

| 都市計画道路          | 道路区分                | 調査箇所          | 平成17年 | 平成22年 | 平成27年 |
|-----------------|---------------------|---------------|-------|-------|-------|
| 3・3・1<br>日の出通   | 国道243号              | 弟子屈町<br>鈴蘭    | 6,137 | 6,038 | 5,518 |
| 3・3・5<br>鑑別通    | 道道717札友内弟子屈<br>停車場線 | 弟子屈町<br>美里2丁目 | 1,232 | 1,192 | 2,855 |
| 3・4・3<br>阿寒下鑑別通 | 道道53釧路鶴居弟子屈線        | —             | 3,161 | 3,551 | 3,464 |

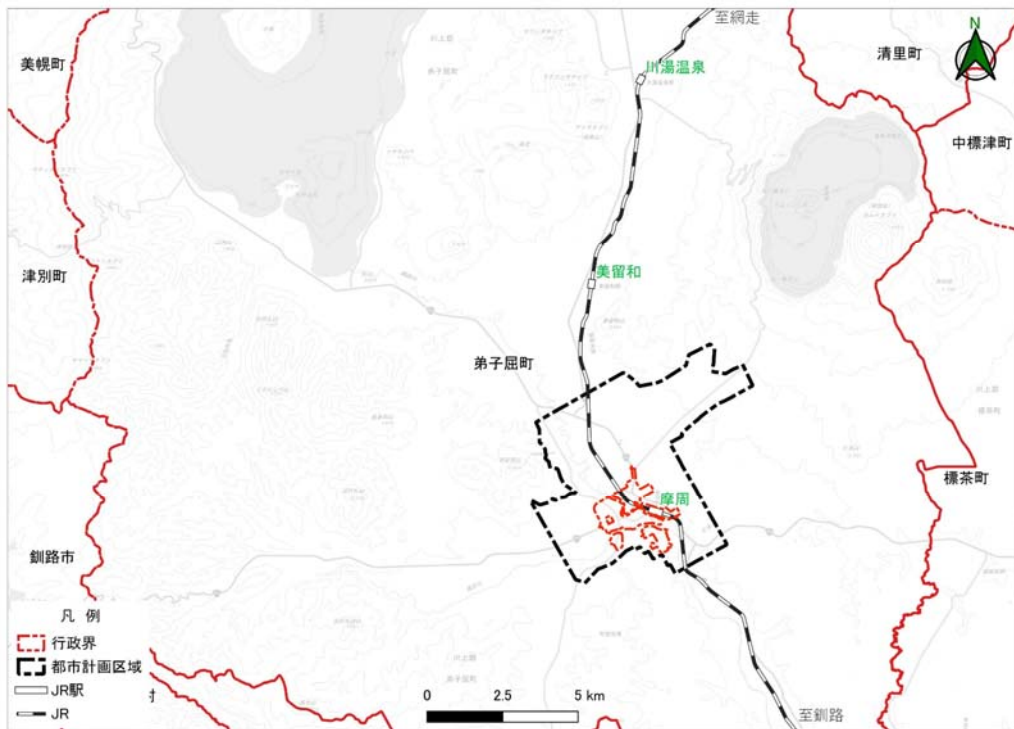
④公共交通の現状

- ・弟子屈町内にはJR釧網線が南北に走っており、摩周駅を発着する便は通勤通学時間帯を中心に上下7本ずつ運行されています。弟子屈町の外にでる唯一の交通手段となっていますが、**JR北海道では維持困難な路線の対象**としています。

【JR 路線運行表（釧網本線）】

| 行き先  | 摩周駅発           | 便数               |
|------|----------------|------------------|
| 網走方面 | 始発7：25～最終20：10 | 5便／日、2～3時間毎      |
| 釧路方面 | 始発5：43～最終20：55 | 7便／日、朝3便、昼1便、夜3便 |

【JR 路線図（釧網本線）】



資料：JR北海道

## 第2章 現状分析と課題の整理

- ・弟子屈町内では阿寒バスが5路線（弟子屈市内線、摩周線、美留和線、屈斜路線、川湯線）運行しています。川湯線は、川湯温泉駅を発着し、他の4路線が弟子屈市街地を発着しています。

【バス運行路線表（阿寒バス）】

| 路線名    | 発着 ～ 経由 ～ 発着          | 出発：便数    | 出発：便数       |
|--------|-----------------------|----------|-------------|
| 弟子屈市内線 | 桜町団地～泉ヶ丘団地～桜町団地       | 桜町団地：4便  |             |
|        | 桜町団地～泉ヶ丘団地～摩周営業所      | 桜町団地：1便  | 摩周営業所：1便    |
| 美留和線   | 摩周営業所～美留和～川湯温泉        | 摩周営業所：3便 | 川湯温泉：3便     |
| 屈斜路線   | 摩周営業所～札友内～和琴半島～コタン    | 摩周営業所：2便 | 和琴半島：2便     |
| 摩周線    | 摩周営業所～道の駅～摩周湖第1展望台    | 摩周営業所：2便 | 摩周湖第1展望台：2便 |
| 川湯線    | 川湯温泉駅～川湯温泉街(大鵬相撲記念館前) | 川湯温泉駅：6便 | 大鵬相撲記念館前：7便 |

資料：阿寒バス（令和3年）

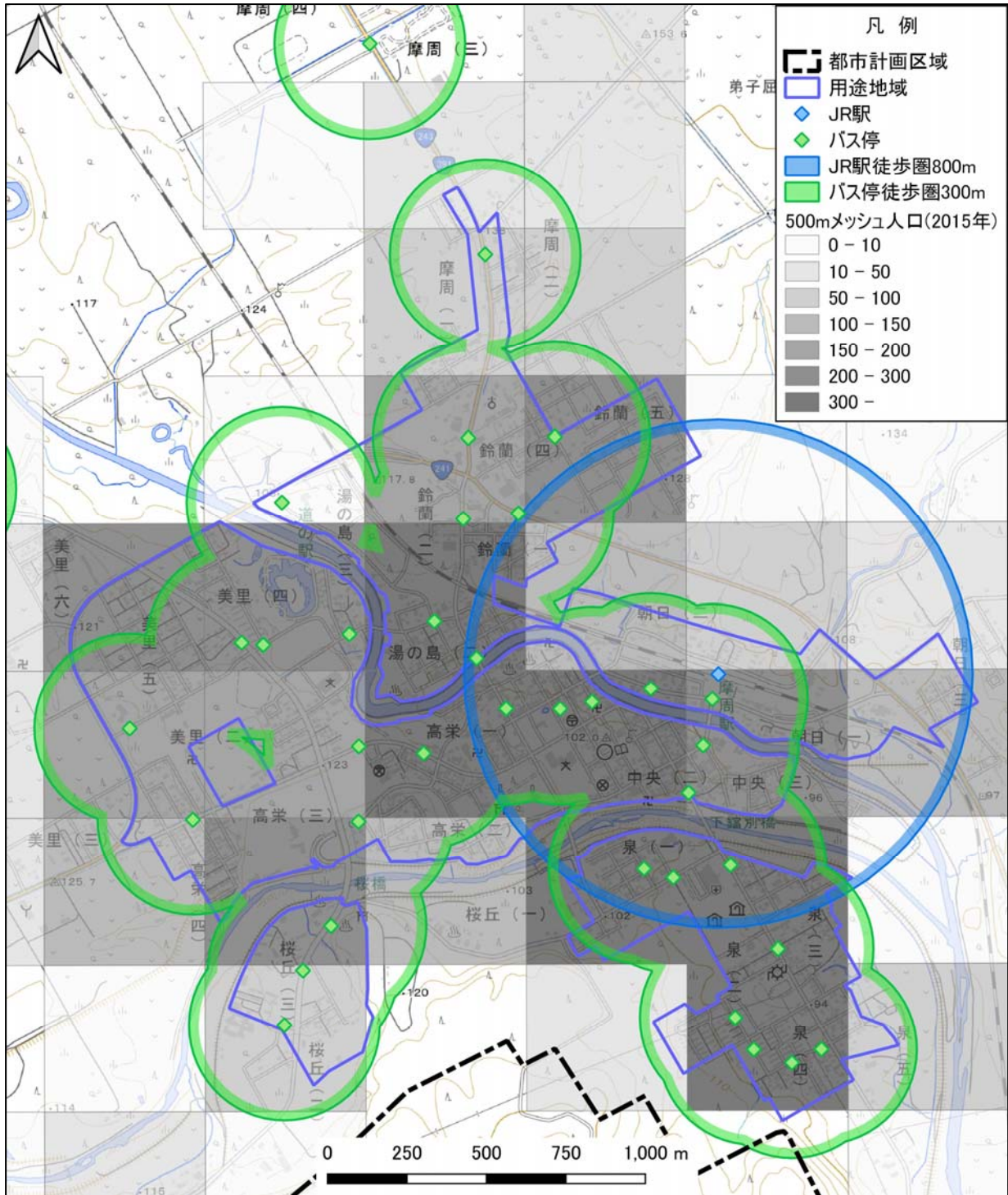
【バス路線図（阿寒バス）】





⑤公共交通沿線地域の徒歩圏人口カバー率

JR線、バス交通とも基幹的公共交通路線（1日30本以上の運行頻度の路線）ではありませんが、用途地域内の徒歩圏人口カバー率は87.6%です。



資料：国土地理院

【道路・交通の分析】

広域交通はJR釧網本線があり、町内では阿寒バスが5路線運行していますが、本数は少なく、利便性が高いとは言えません。

利用者の減少を抑えつつ、今後の公共交通維持をどのように行うかが課題です。

(5) 商業等

①産業別就業者の推移

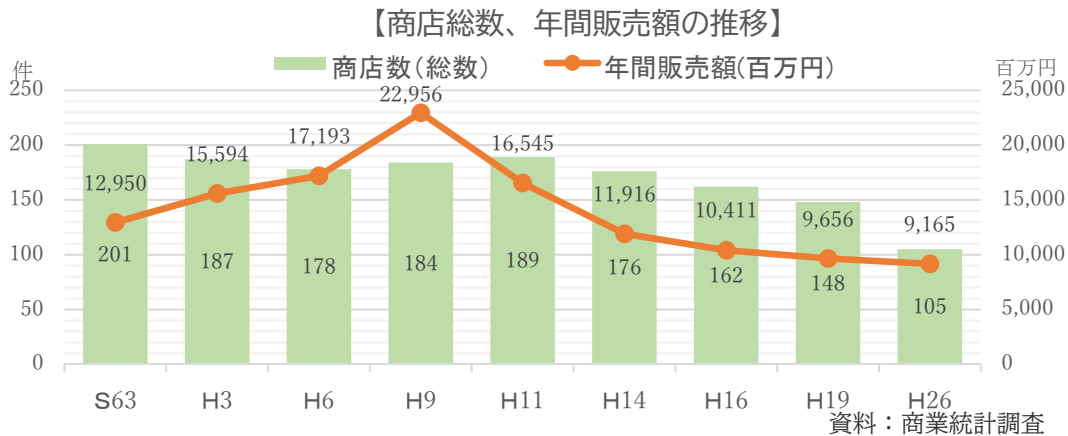
産業別就業人口は人口減と相まって減少しており、平成2年から平成27年までの推移では、第一次産業で約32%の減少、第二次産業で約47%の減少、第三次産業で約26%減少となっており、特に第二次産業の減少率が大きくなっています。

②商業の現状

本町の商業は、概ね摩周地域と川湯地域にて営まれており、観光地という特性から地域住民と観光客をターゲットとした経営戦略や時代のニーズへの対応等が求められています。

商店数・年間販売額ともに減少しており、特に、本町地区は、商店街に商店と民家が混在し、空き家・空き店舗が商業機能の集積を阻害している状況にあります。

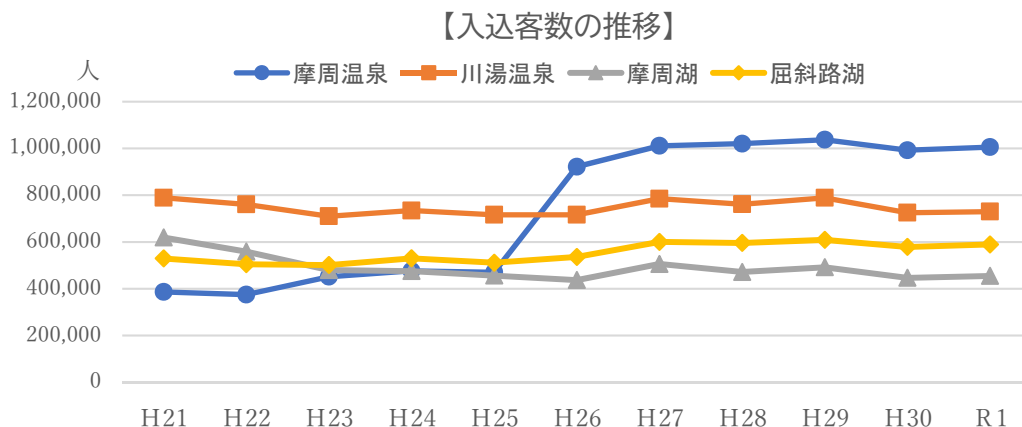
平成26年調査では、商店数（総数）は105、年間販売額は約92億円となっており、昭和63年調査との比較では、商店数は約半分に、年間販売額は約70%にまで減少しています。



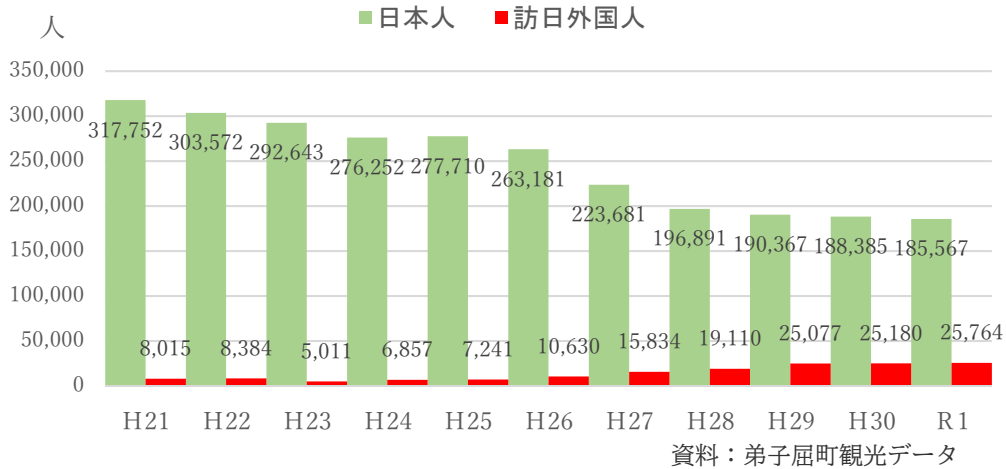
③観光の現状

弟子屈町は、摩周湖、屈斜路湖、硫黄山、美幌峠など優れた景勝地や、川湯・摩周・和琴などの温泉地に恵まれた全国屈指の観光地であり、観光が基幹産業の一つとなっています。

近年の入込客数をみると、道の駅再整備により平成26年以降摩周温泉の入込客数が増加している一方、川湯温泉、摩周湖、屈斜路湖の入込客数は概ね横ばいの状況となっています。しかしながら、より長期的な期間で見ると減少傾向にあります。また、宿泊者延数全体も減少しており、令和元年は平成21年のおおよそ2/3程度となっています。しかしながら、日本人の宿泊者延数が減少する一方で、訪日外国人の宿泊者延数は増加しています。



【宿泊者延数の推移】



④従業員一人当たり第三次産業売上高

下表は2016年の「経済センサス-活動実施調査」であるが、計上されていない売上高があり、特に卸売業・小売業の従業員・売上額に乖離があるため、この部分のみ2014年の商業統計値に置き換えて計算すると、5万未満都市の66%に止まっています。

| 大分類                  | 従業員数         | 事業所        | 売上高 (百万円)     |
|----------------------|--------------|------------|---------------|
| 宿泊・飲食サービス業           | 659          | 119        | 2,243         |
| 卸売業・小売業              | 519          | 115        | 6,606         |
| <b>2014年：卸売業・小売業</b> | <b>434</b>   | <b>105</b> | <b>9,165</b>  |
| 医療・福祉                | 473          | 32         | 2,052         |
| 生活関連サービス：娯楽          | 138          | 48         | 214           |
| 運輸業・郵便業              | 134          | 18         | 647           |
| サービス業：分類されないもの       | 99           | 24         | 436           |
| 不動産業・物品賃貸業           | 70           | 18         | 448           |
| 学術・専門・技術サービス業        | 39           | 8          | 119           |
| 金融業・保健業              | 24           | 4          | -             |
| 教育・学習支援業             | 20           | 8          | 58            |
| 電気・ガス等、水道業           | 15           | 1          | -             |
| 情報通信業                | 6            | 3          | -             |
| 合計                   | 2,196        | 398        | 12,823        |
| <b>合計</b>            | <b>2,111</b> | <b>380</b> | <b>15,382</b> |

※金融・保健、電気・ガス等、情報通信業を除いた一人当たりの売上  
 $15,382 \text{ 百万円} \div 2066 \text{ 人} = 7.4 \text{ 百万円/人}$

【都市規模別平均値】

| 評価指標             | 単位  | 全国   | 5万未満 | 弟子屈町 |
|------------------|-----|------|------|------|
| 従業員一人当たり第三次産業売上高 | 百万円 | 12.6 | 11.2 | 7.4  |

出典：都市構造の評価に関するハンドブック

⑤地価

本町の地価について、中心部（商業地）と川湯温泉は、20年前と比較して半減していますが、10年ほど前から下落幅が小さくなっています。住宅地は、20年前と比較して、2/3程度の6,000円/㎡となっていますが、近年はほぼ横ばい状態です。

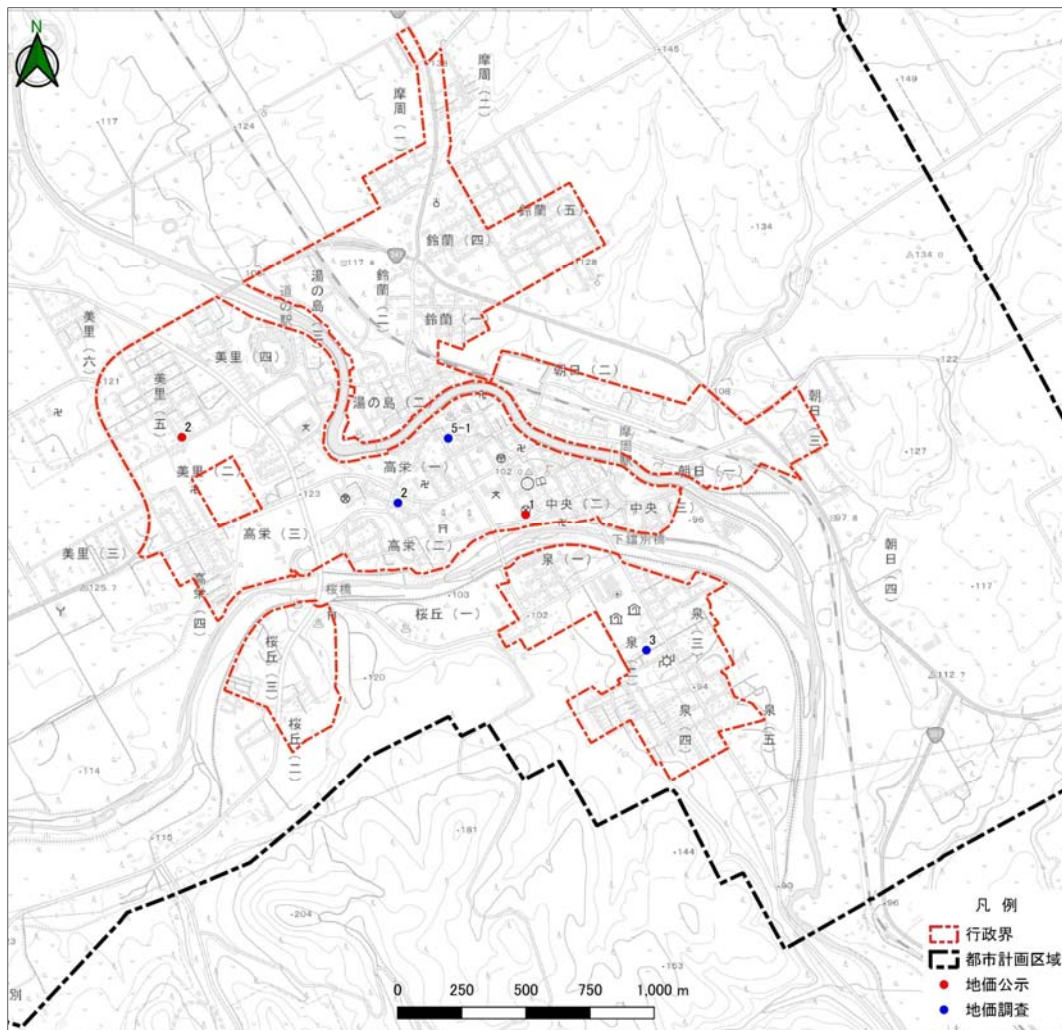
| 住所               |     |           | 価格(円/㎡) |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |
|------------------|-----|-----------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
|                  |     |           | H14     | H23    | H24    | H25    | H26    | H27    | H28    | H29    | H30    | R1     | R2     | R3     |
| 公<br>地<br>価      | 1   | 中央2-9-24  | 14,300  | 8,500  | 7,900  | 7,600  | 7,400  | 7,400  | 7,300  | 7,200  | 7,200  | 7,200  | 7,200  | 7,200  |
|                  | 2   | 美里5-13-2  | 7,000   | 6,000  | 5,800  | 5,600  | 5,500  | 5,500  | 5,500  | 5,500  | 5,500  | 5,500  | 5,500  | 5,500  |
| 地<br>価<br>調<br>査 | 1   | 川湯温泉3-4-6 | 6,600   | 4,000  | 4,000  | 4,000  | 4,000  | 3,900  | 3,900  | 3,800  | 3,700  | 3,600  | 3,500  | 3,400  |
|                  | 2   | 高栄2-1-32  | 9,600   | 7,100  | 6,900  | 6,700  | 6,600  | 6,600  | 6,600  | 6,600  | 6,600  | 6,600  | 6,600  | 6,600  |
|                  | 3   | 泉2-5-10   | 8,100   | 5,800  | 5,600  | 5,400  | 5,400  | 5,400  | 5,400  | 5,400  | 5,400  | 5,400  | 5,400  | 5,400  |
|                  | 5-1 | 中央1-6-28  | 36,000  | 19,500 | 18,500 | 17,700 | 17,000 | 16,500 | 16,300 | 16,100 | 16,000 | 15,900 | 15,800 | 15,700 |

【都市規模別平均値】

| 評価指標              | 単位   | 全国 | 5万未満 | 弟子屈町 |
|-------------------|------|----|------|------|
| 平均住宅地価(居住を誘導する区域) | 千円/㎡ | 91 | 34   | 6    |

出典：都市構造の評価に関するハンドブック

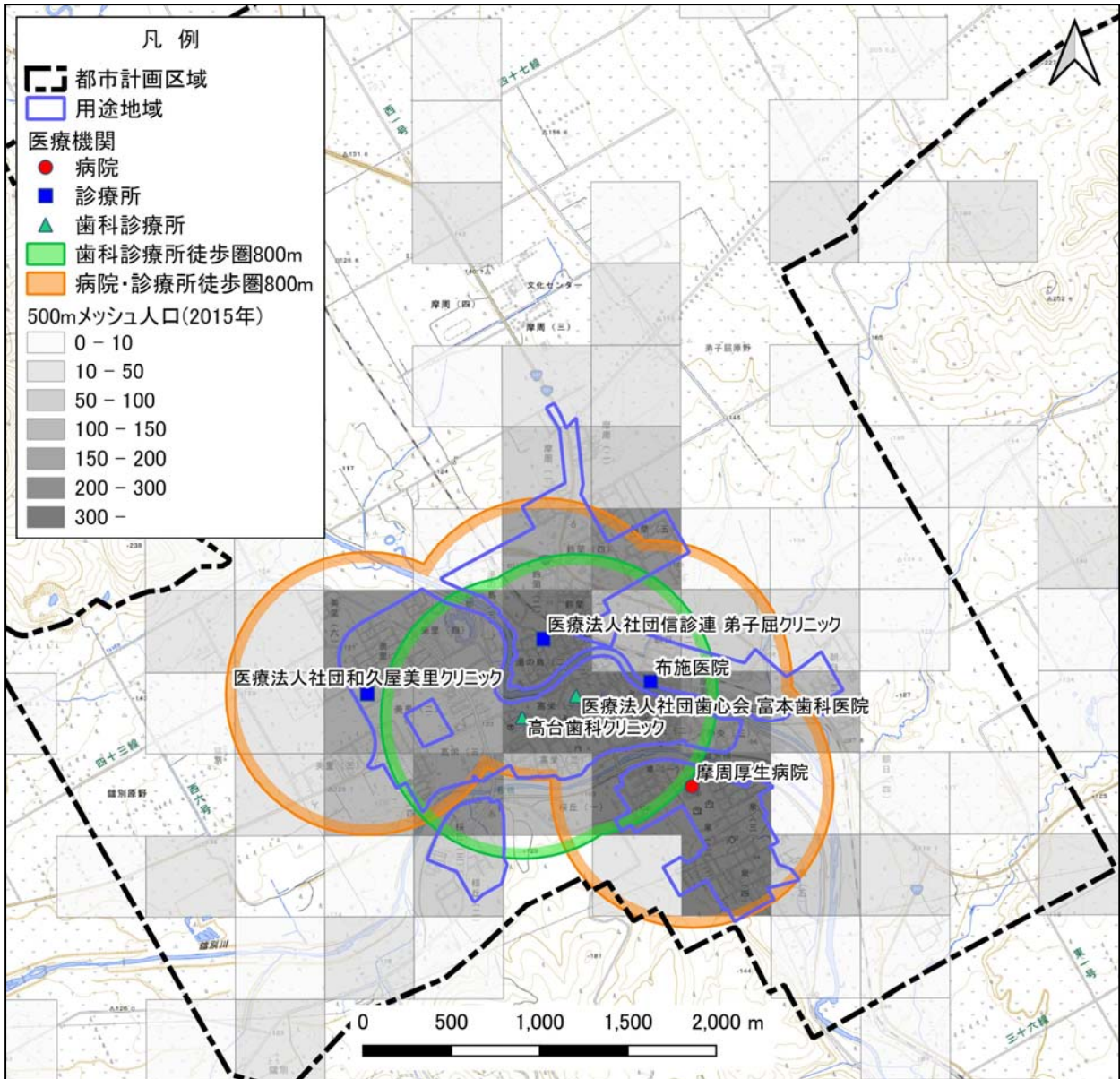
【地価公示・地価調査位置図】



## 2-3 都市機能施設の現状

### (1) 医療施設

医療施設は主に中心部にあり、他に川湯地区にあります。人口カバー率は病院・診療所が66.5%で全国平均と同じ水準です。歯科診療所は43.0%でした。また用途地域内のみではそれぞれ、88.0%、54.3%となっています。



資料：国土地理院

#### 【都市規模別平均値】

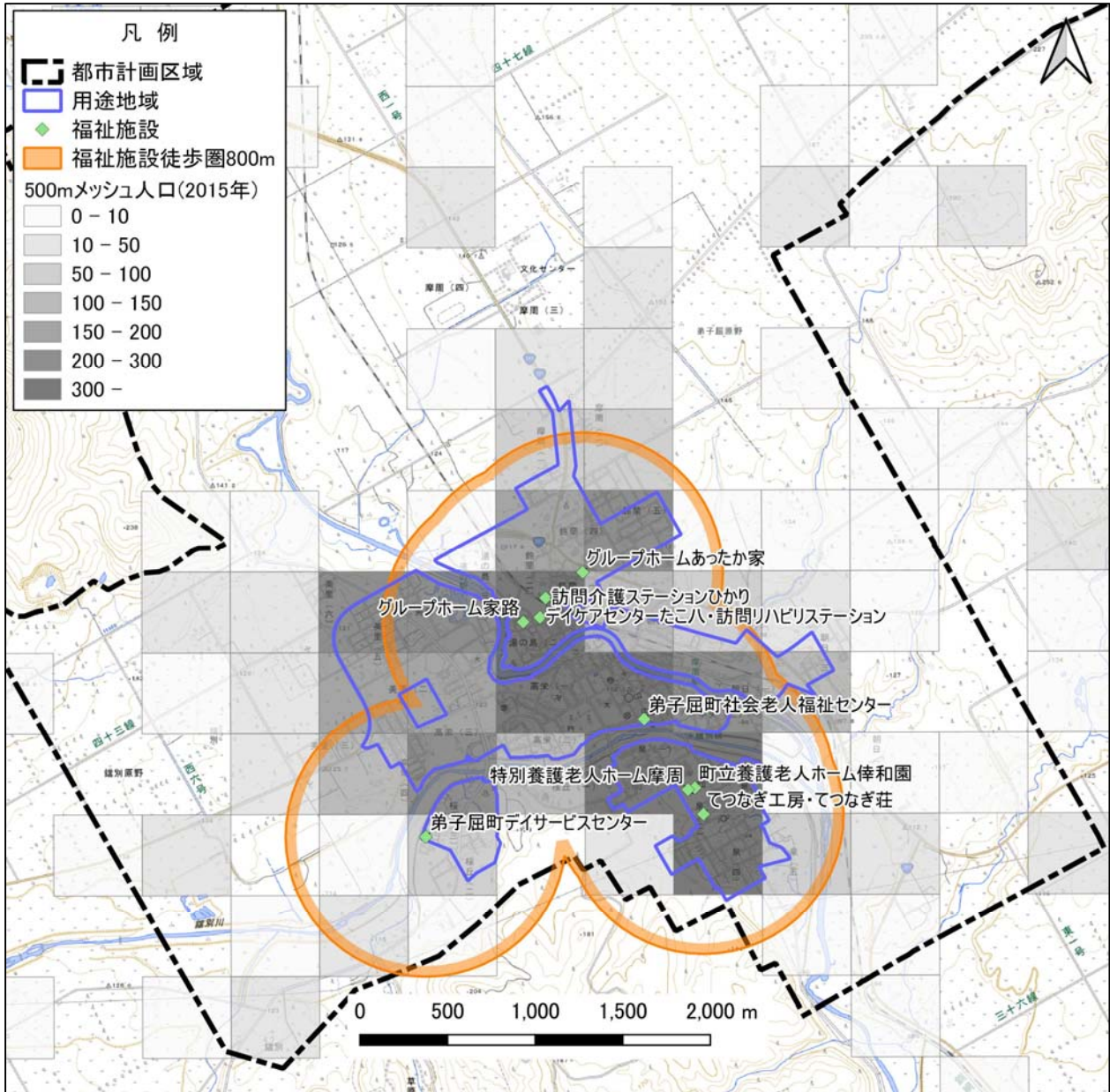
| 評価指標                   | 単位 | 全国 | 5万未満 | 弟子屈町 |
|------------------------|----|----|------|------|
| 生活サービス施設の徒歩圏人口カバー率(医療) | %  | 68 | 57   | 66.5 |

出典：都市構造の評価に関するハンドブック

(2) 福祉施設

① 高齢者福祉施設

福祉施設は主に中心部にあり、他に川湯地区にあります。人口カバー率は68.1%で全国平均を上回っています。また用途地域内のみでは、89.1%となっています。



資料：国土地理院

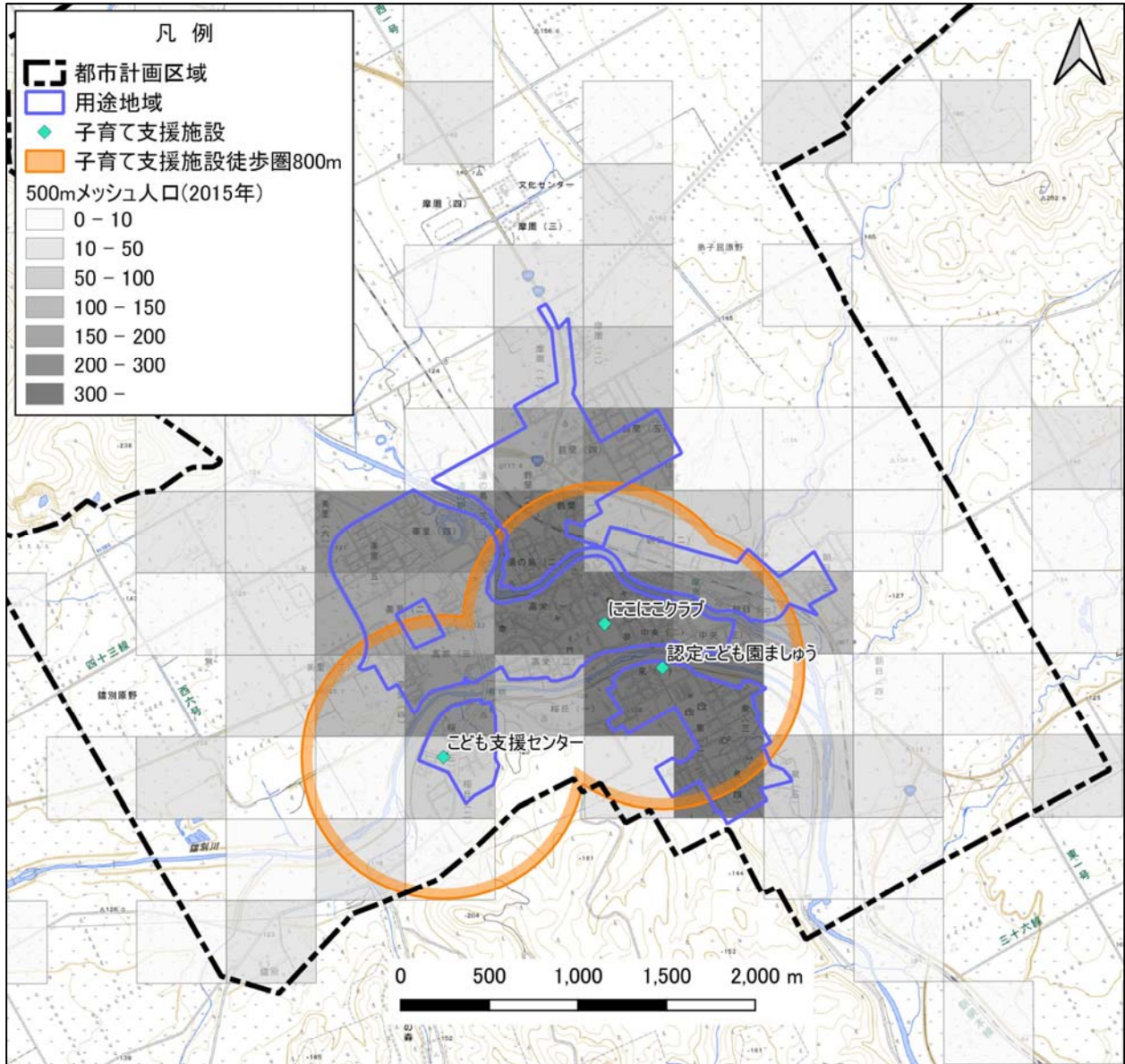
【都市規模別平均値】

| 評価指標                   | 単位 | 全国 | 5万未満 | 弟子屈町 |
|------------------------|----|----|------|------|
| 生活サービス施設の徒歩圏人口カバー率(福祉) | %  | 51 | 44   | 68.1 |

出典：都市構造の評価に関するハンドブック

②子育て支援施設

子育て支援施設は主に中心部にあり、他に川湯地区にあります。人口カバー率は54.1%で、全国平均を上回っています。また用途地域内のみでは、67.0%となっています。



資料：国土地理院

【都市規模別平均値】

| 評価指標                   | 単位 | 全国 | 5万未満 | 弟子屈町 |
|------------------------|----|----|------|------|
| 生活サービス施設の徒歩圏人口カバー率(福祉) | %  | 51 | 44   | 54.1 |

出典：都市構造の評価に関するハンドブック

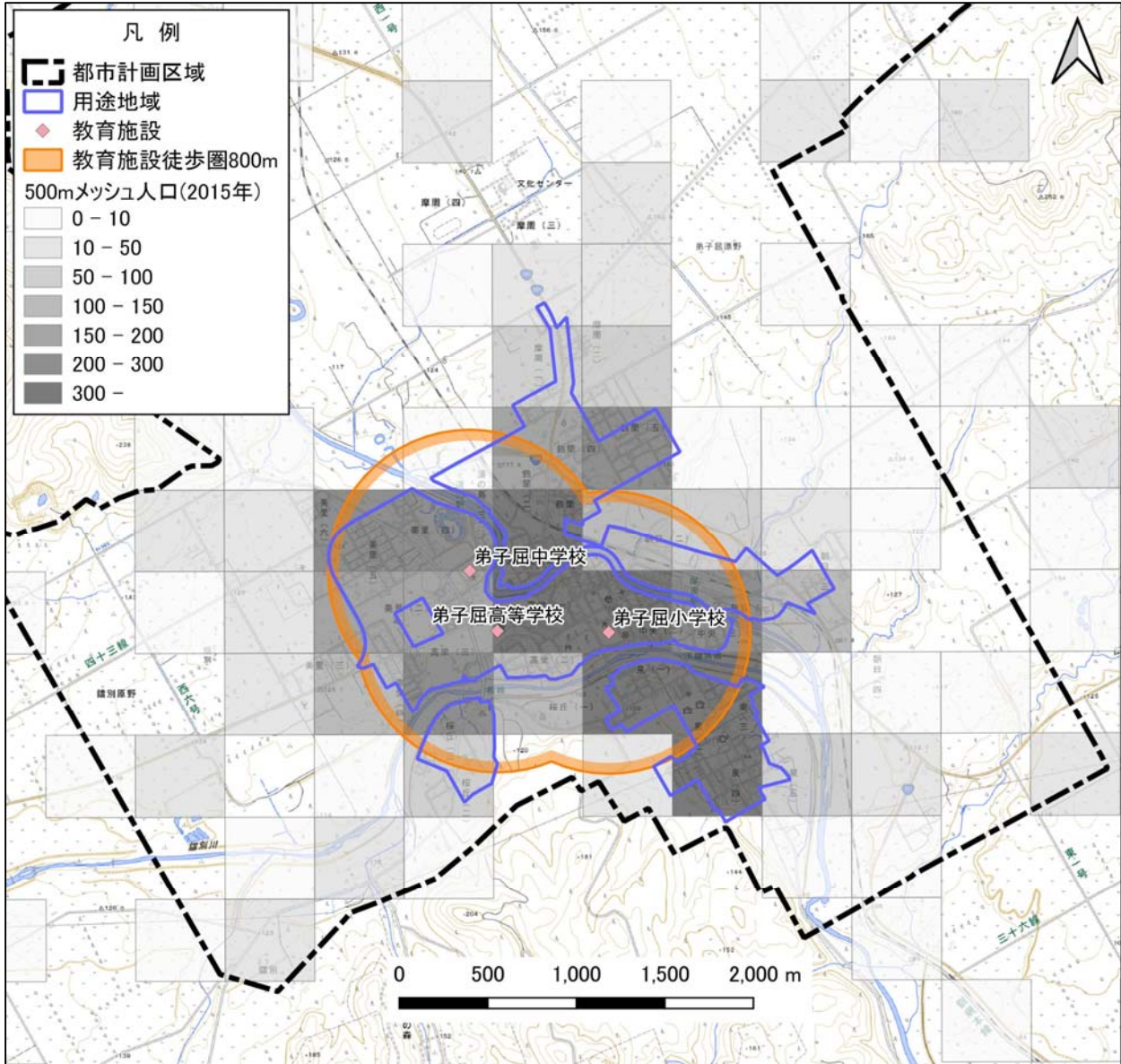
【医療・福祉施設の分析】

医療・福祉施設とも、全国平均以上のカバー率となっており、今後はどの様に維持していくかが課題です。

(3) 教育・文化施設

①教育施設

教育施設は小学校が4校、中学校が2校、高等学校が1校あります。人口カバー率は58.1%です。また用途地域内のみでは、69.5%となっています。

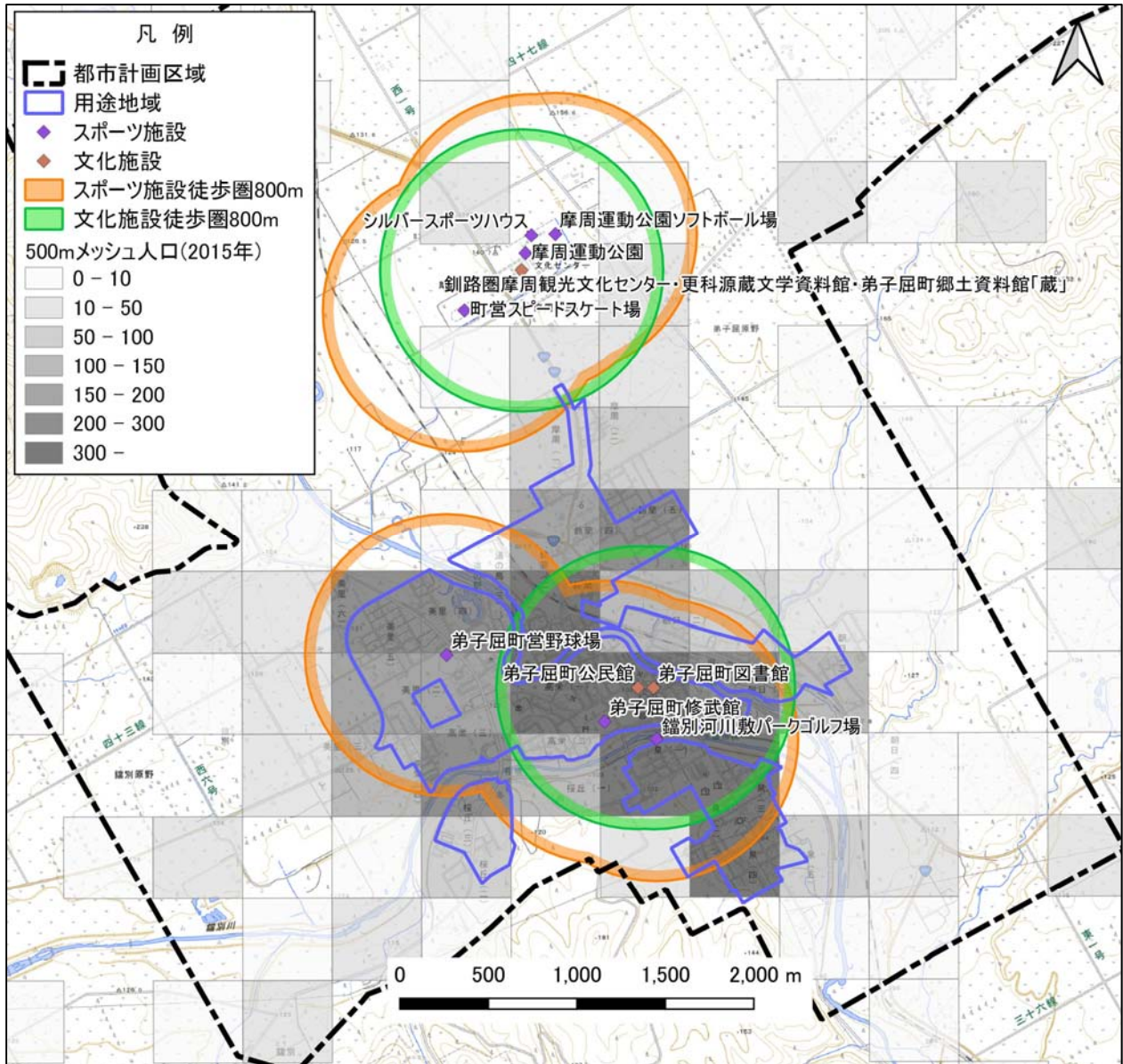


資料：国土地理院



②文化・体育施設

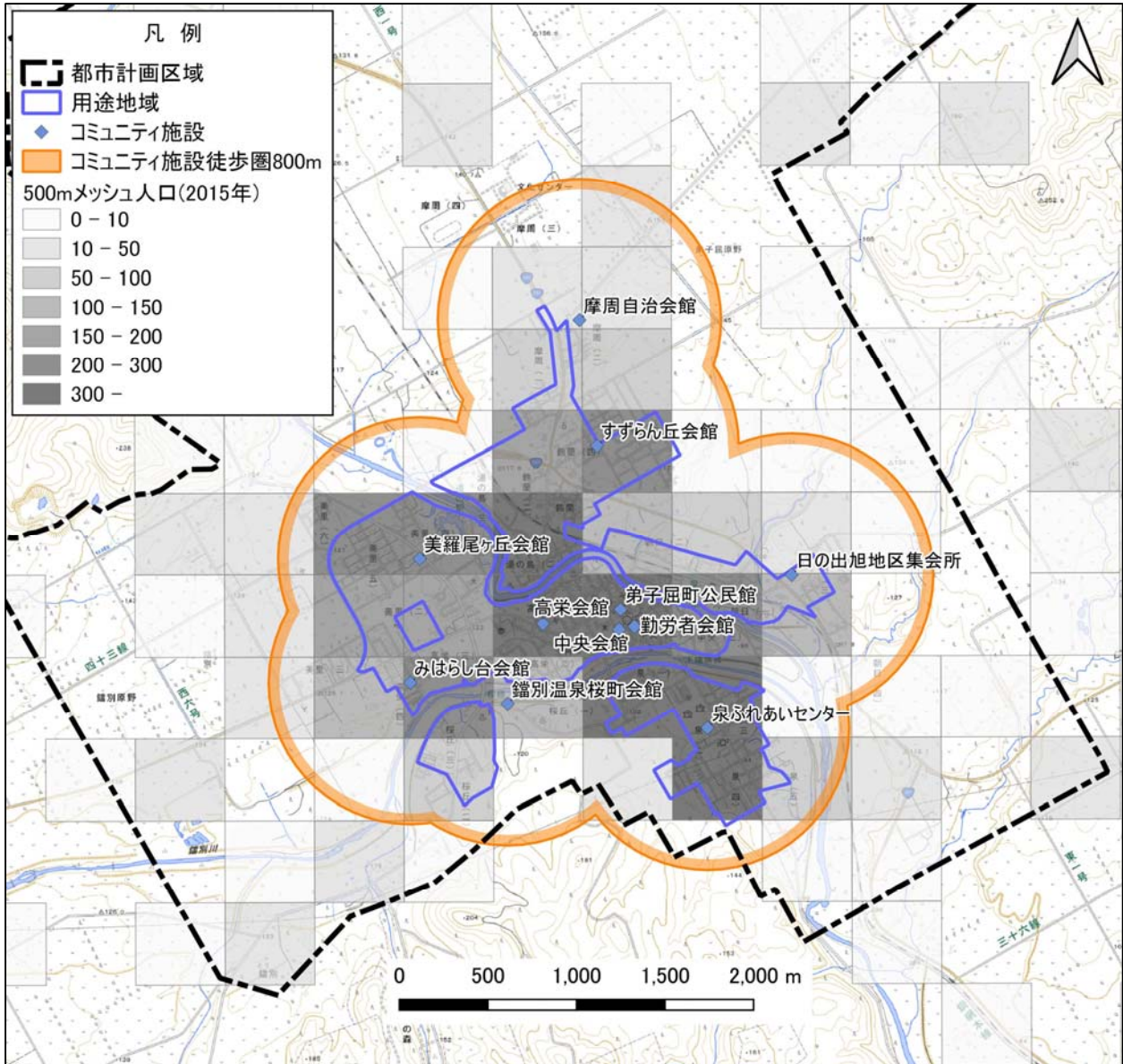
文化・体育施設は主に中心部にあり、他に川湯、屈斜路地区にあります。また、パークゴルフ場が町全体に点在しています。人口カバー率は文化施設が41.7%、体育施設が67.5%です。また用途地域内のみではそれぞれ、46.9%、75.8%となっています。



資料：国土地理院

③集会施設

集会施設は町全域にあり、人口カバー率は78.7%です。また用途地域内のみでは、100.0%となっています。

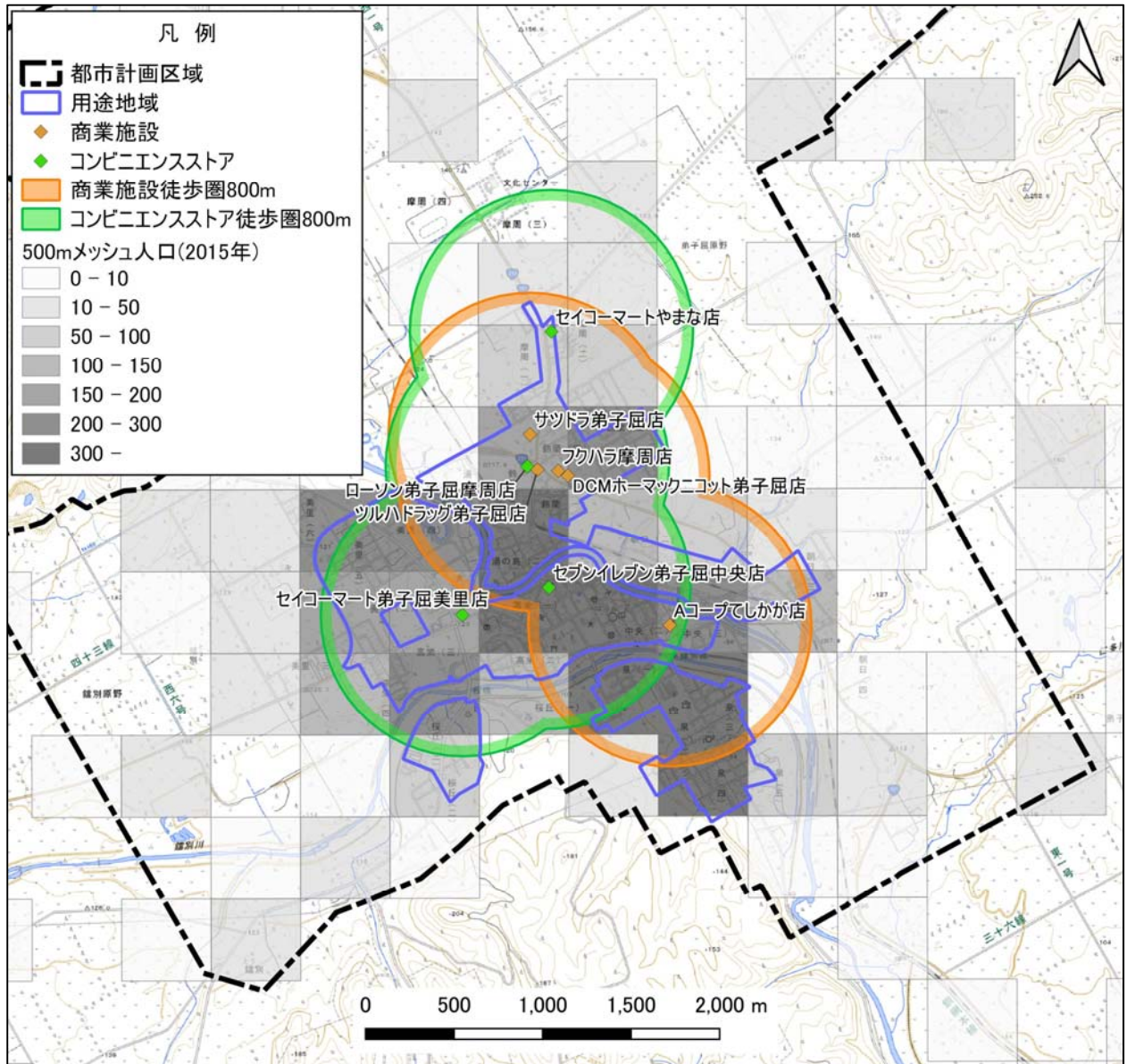


資料：国土地理院

(4) 商業施設

① 商業施設

商業施設は主に中心部にあり、他に川湯地区にあります。人口カバー率は50.1%で、全国平均を上回っています。用途地域内のみでは、64.6%となっています。コンビニエンスストアを含めた人口カバー率は63.8%、用途地域内のみでは、85.1%となっています。



資料：国土地理院

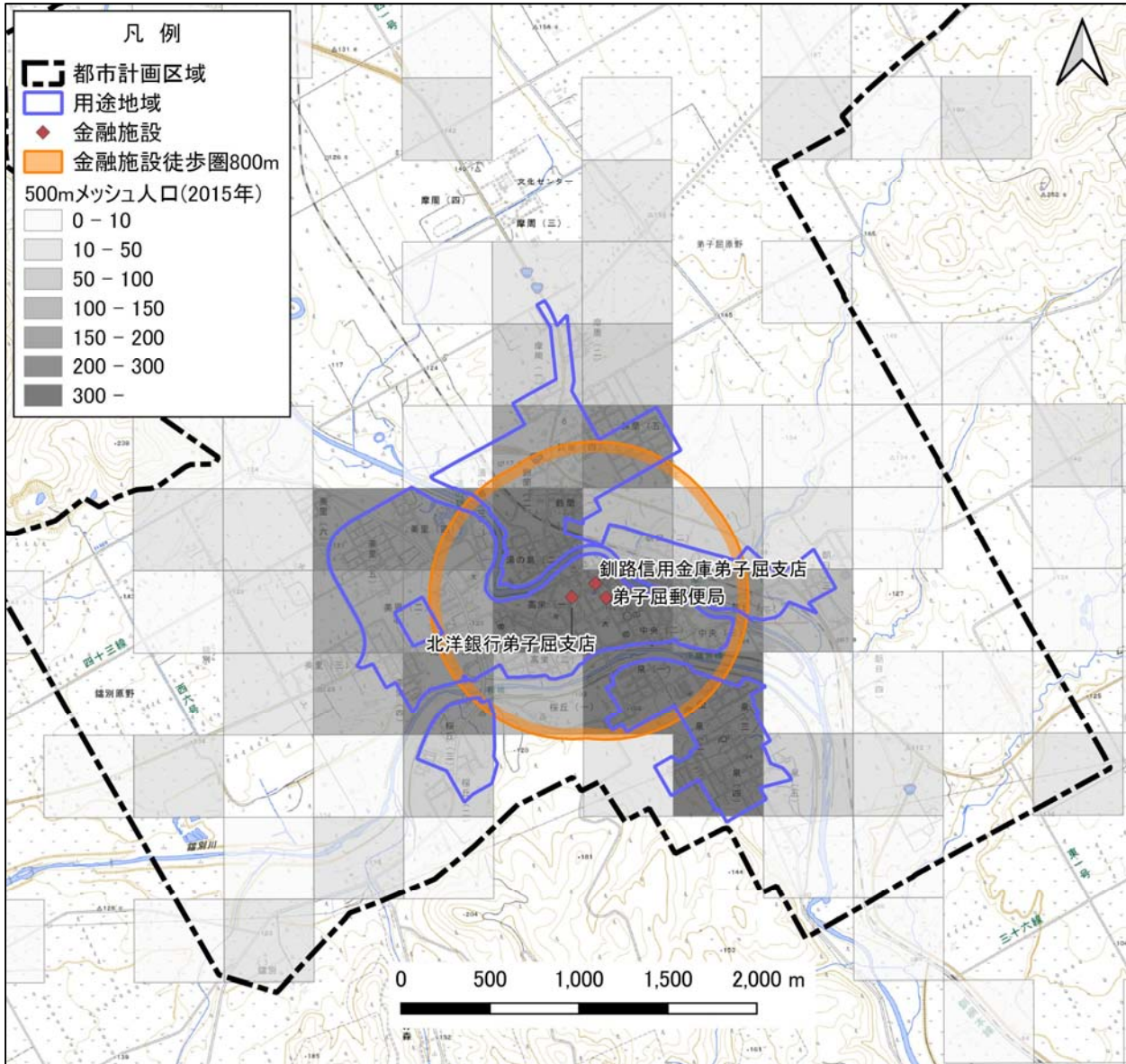
【都市規模別平均値】

| 評価指標                    | 単位 | 全国 | 5万未満 | 弟子屈町 |
|-------------------------|----|----|------|------|
| 生活サービス施設の徒歩圏人口カバー率 (商業) | %  | 49 | 38   | 50.1 |

出典：都市構造の評価に関するハンドブック

②金融施設

金融施設は主に中心部にあり、郵便局が他に2か所あります。人口カバー率は36.7%で、5万未満都市とほぼ同じ水準です。また用途地域内のみでは、53.1%となっています。



資料：国土地理院

【都市規模別平均値】

| 評価指標                   | 単位 | 全国 | 5万未満 | 弟子屈町 |
|------------------------|----|----|------|------|
| 生活サービス施設の徒歩圏人口カバー率（商業） | %  | 49 | 38   | 36.7 |

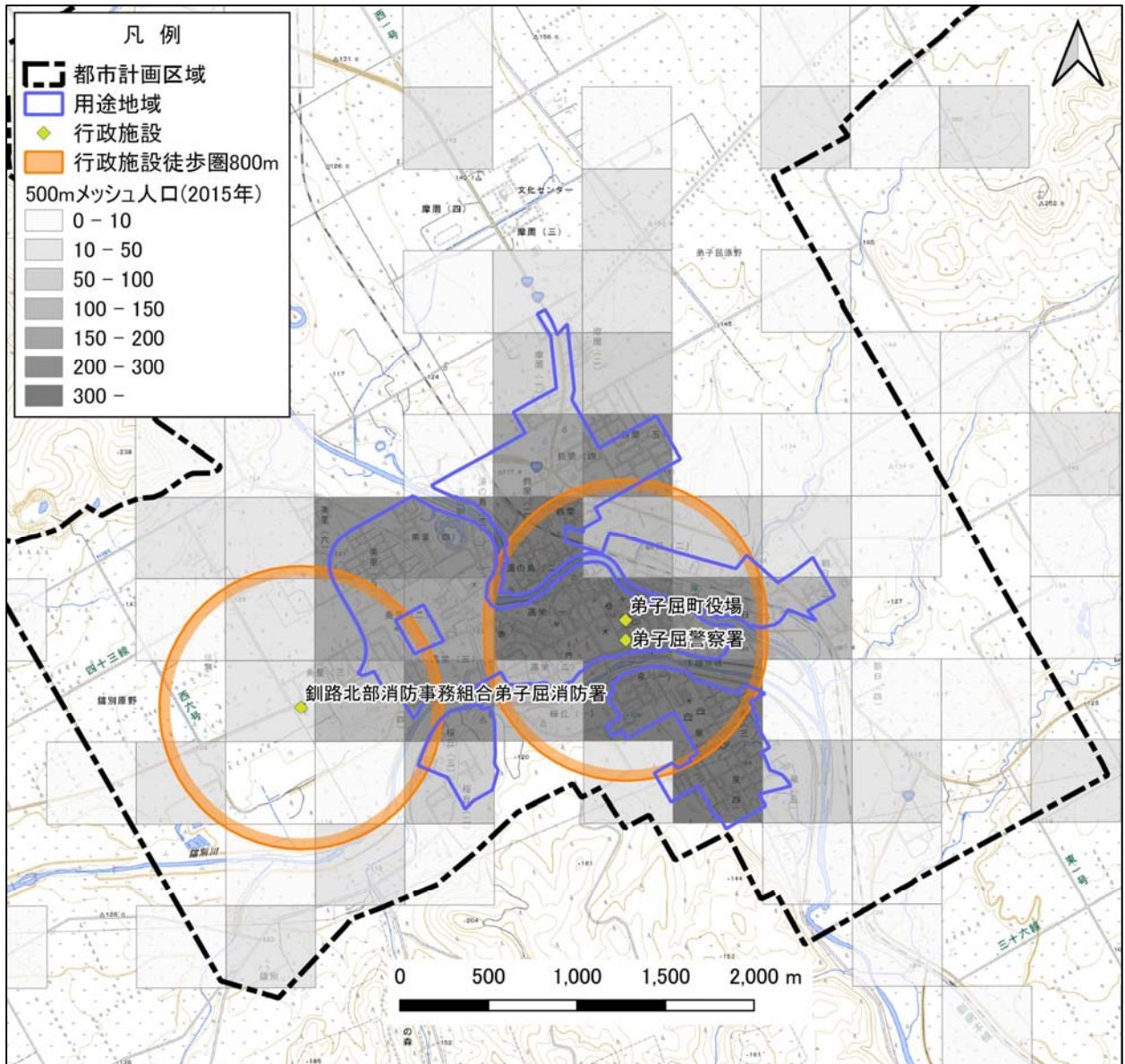
出典：都市構造の評価に関するハンドブック

【商業等の分析】

商業施設は、人口カバー率は市街地内で全国平均を上回っていますが国道沿線に偏在しており、既存店舗の維持及び中心部への誘導策が課題となります。

(5) 行政施設

役場と警察署が中心部にあり、消防署は防災拠点もかねて郊外に配置されています。



資料：国土地理院

## 2-4 行政運営

### ①財政力指数

財政力指数は高いほど自主財源の割合が高く、弟子屈町の令和2年度は0.23で厳しい財政状況にあります。

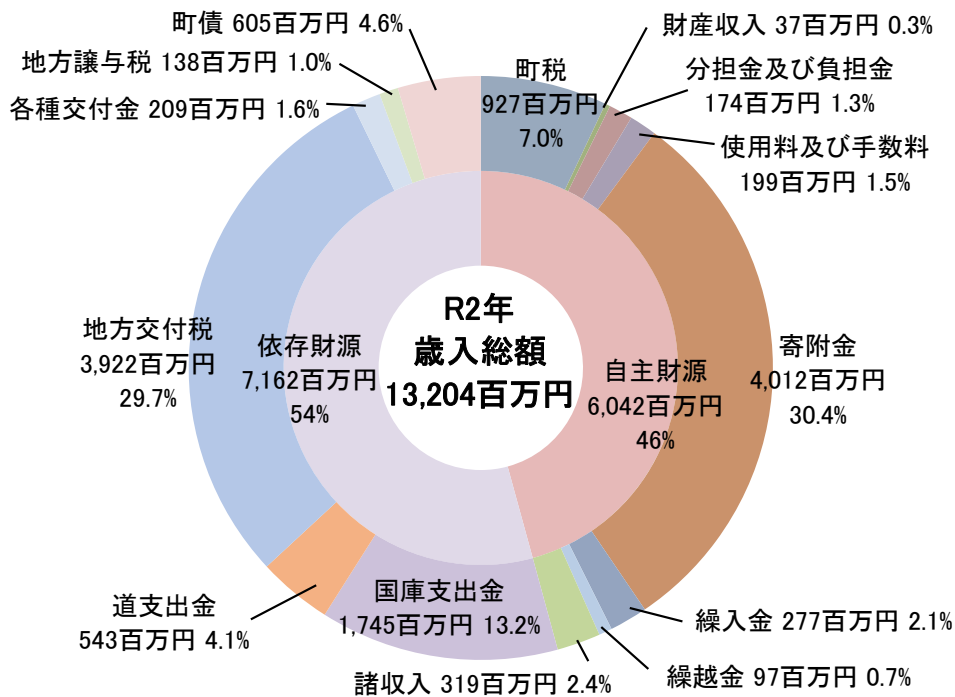
【都市規模別平均値】

| 評価指標  | 単位 | 全国   | 5万未満 | 弟子屈町 |
|-------|----|------|------|------|
| 財政力指数 | —  | 0.56 | 0.42 | 0.23 |

出典：都市構造の評価に関するハンドブック

### ②町民一人当たりの税収額

令和2年の歳入内訳の町税は927百万円で、総人口6,875人であるから、一人あたり税額は135千円で、全国平均を3割近く上回っていますが、ふるさと納税額が多かったため、総額に占める割合は7%となっています。



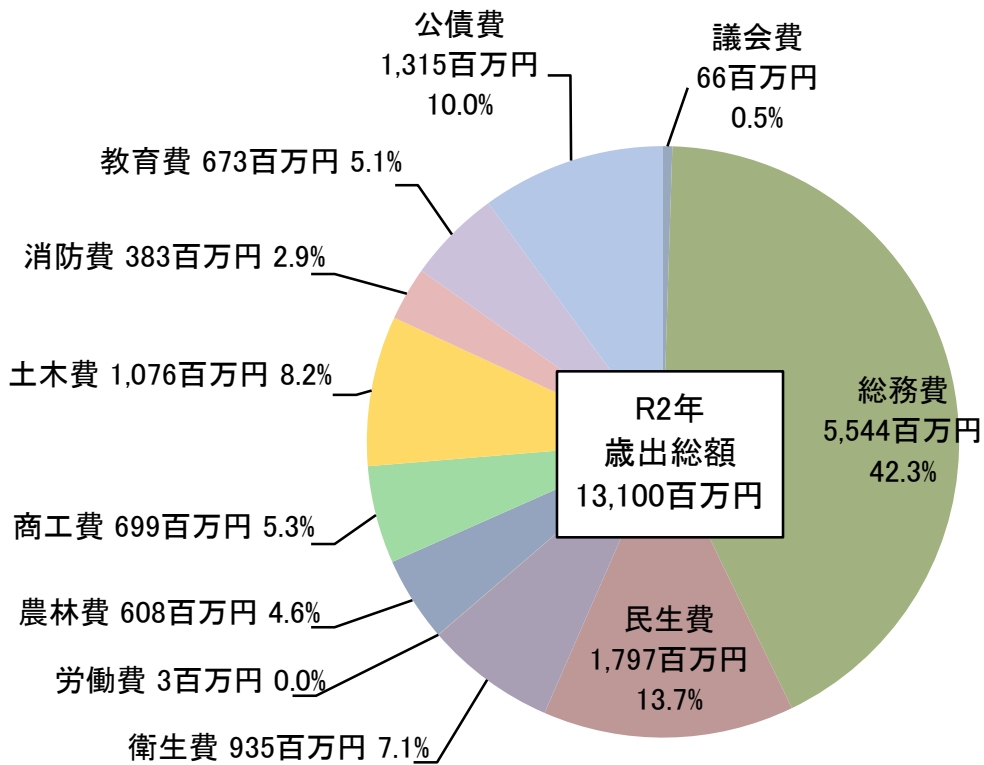
【都市規模別平均値】

| 評価指標       | 単位 | 全国  | 5万未満 | 弟子屈町 |
|------------|----|-----|------|------|
| 町民一人当たり税収額 | 千円 | 105 | 96   | 135  |

出典：都市構造の評価に関するハンドブック

③町民一人当たりの歳出額

令和2年の歳出額は13,100百万円で、総人口6,875人であるから、一人当たりの歳出額は1,905千円で、全国平均の4倍近くになっています。これは、ふるさと納税（寄付金約40億円）の返礼品関係支出（総務費）が大きいからです。



【都市規模別平均値】

| 評価指標       | 単位 | 全国  | 5万未満 | 弟子屈町  |
|------------|----|-----|------|-------|
| 町民一人当たり歳出額 | 千円 | 543 | 672  | 1,905 |

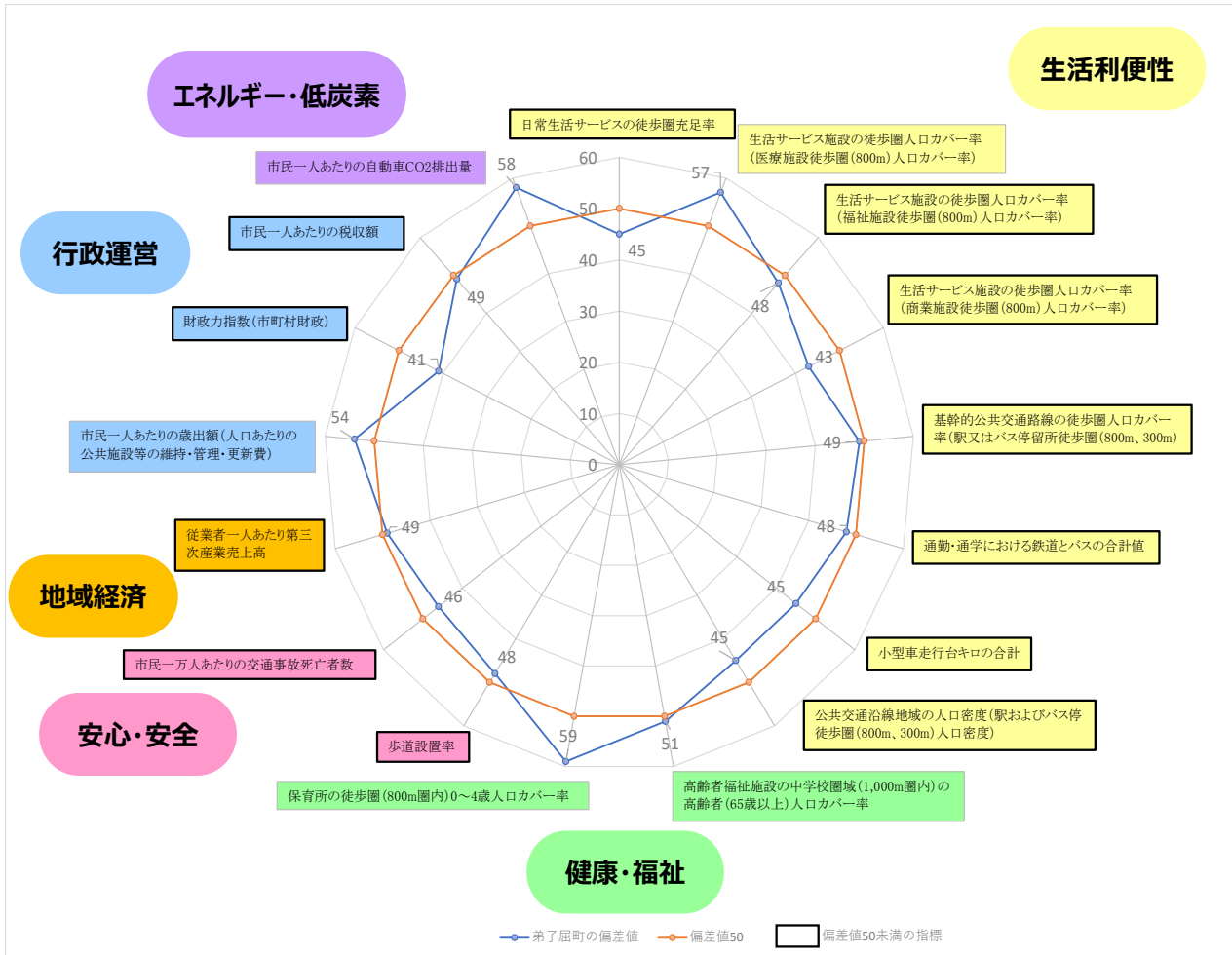
出典：都市構造の評価に関するハンドブック

【行政運営の分析】

ふるさと納税額が多くなったことから、令和2年の歳入・歳出額は130億円を超えています。全体的な歳出を如何に減少させていくかが課題となります。

## 2-5 都市構造上の評価

同規模都市との比較による偏差値レーダーチャート（行政区）では、徒歩圏カバー率が全体的に低く、自家用車で移動している人が多い状況です。



### 【都市構造上の評価】

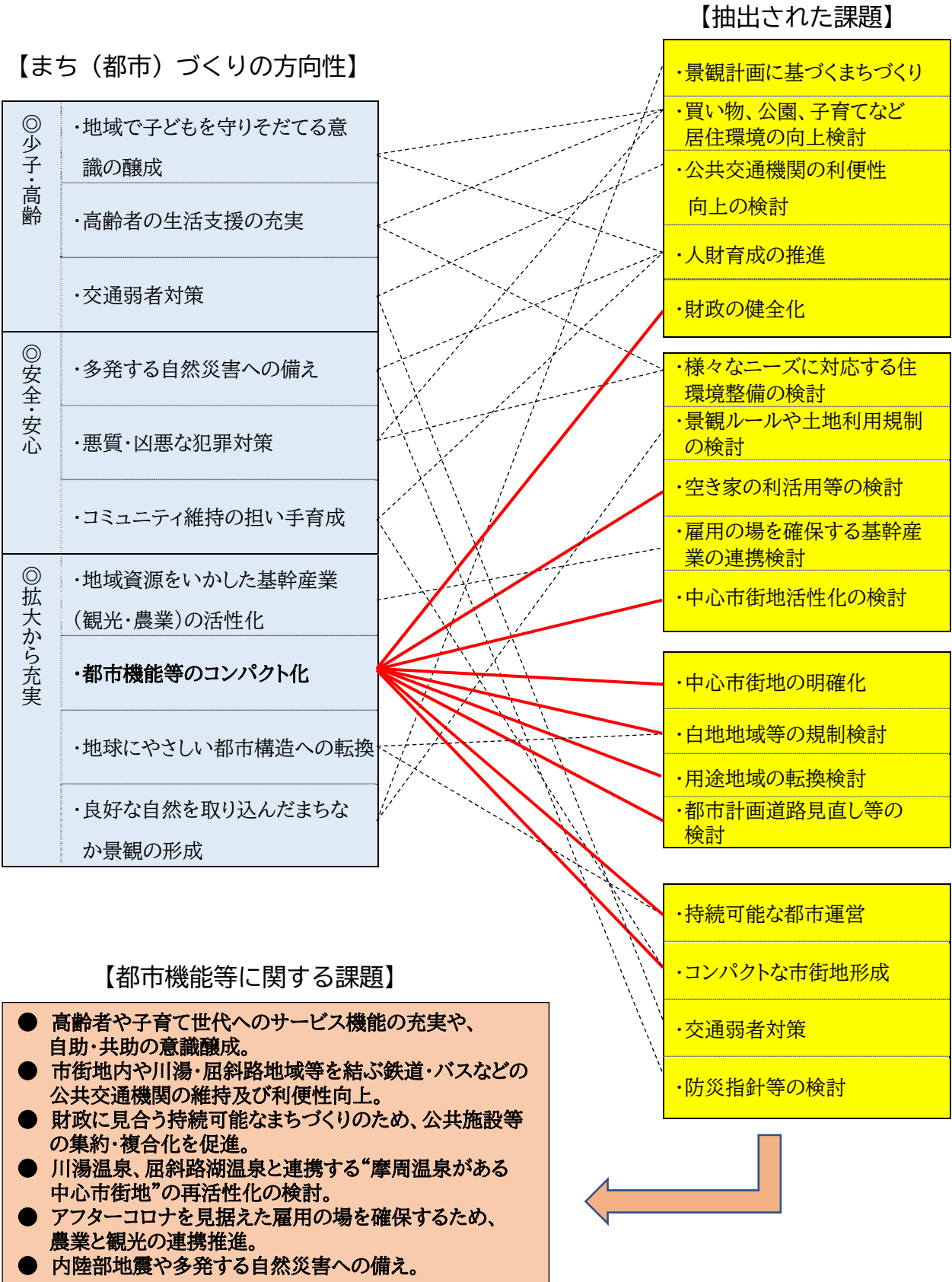
行政人口の2割が自然公園地域内の川湯・屈斜路地域にあり、自然保護が最優先されることから、結果として行政区全体の生活利便性評価が低いのは止むを得ない面もあります。都市地域における利便性は、前述までの分析結果でも概ね良好であり、今後は自然公園地域と都市地域の交通を主とした連携を如何に充実するかが課題となります。



## 2-6 立地適正化に向けたまちづくりの課題

### (1) まち（都市）づくりの課題（都市マス関連部分の抜粋）

都市マスにおける「まち（都市）づくりの課題」は以下の様に抽出され、本計画に関連の深い項目は「都市機能等に関する課題」として整理されています。



## (2) 立地適正化に向けたまちづくりの課題

都市マスの「都市機能等に関する課題」を踏まえた都市構造の分析を行い、立地適正化に向けたまちづくりの課題を以下に整理しました。

**【人口分析】** 総人口は減少し続けており、国立社会保障・人口問題研究所の推計によれば、今後も減少が続くと想定されています。また、20数年後には、高齢人口が総人口の半数を超え、少子高齢化が一段と進行すると予想されており、このままでは、経済活動の縮小や、若者不足による町内会活動等の弱体化が懸念されます。

**【土地利用の分析】** 都市計画区域内の建物用地について、昭和51年は約79haですが、平成28年には334haと約4倍に広がっていますが、人口は行政区域で約12,000人から約7,600人と2/3程度に減少しています。そのため、人口密度が減少し、市街地のスポンジ化が進行しています。

**【道路・交通の分析】** 広域交通はJR釧網本線があり、町内では阿寒バスが5路線運行していますが、本数は少なく、利便性が高いとは言えません。利用者の減少を抑えつつ、今後の公共交通維持をどのように行うかが課題です。

**【医療・福祉施設の分析】** 医療・福祉施設とも、全国平均以上のカバー率となっており、今後はどのように維持していくかが課題です。

**【商業等の分析】** 商業施設は、人口カバー率は市街地内で全国平均を上回っていますが国道沿線に偏在しており、既存店舗の維持及び中心部への誘導策が課題となります。

**【行政運営の分析】** ふるさと納税額が多くなったことから、令和2年の歳入・歳出額は130億円を超えていますが、全体的な歳出を如何に減少させていくかが課題となります。

**【都市構造上の評価】** 行政人口の2割が自然公園地域内の川湯・屈斜路地域にあり、自然保護が最優先されることから、結果として行政区域全体の生活利便性評価が低いのは止むを得ない。都市地域における利便性は、前述までの分析結果でも概ね良好であり、今後は自然公園地域と都市地域の交通を主とした連携を如何に充実するかが課題となります。

### 課題1 将来人口に対応した市街地のコンパクト化推進

人口減少の対応策、社会基盤施設の活用・再編・統合策、市街地内の空き家・空地解消策、市街地拡大の抑制策をどのように進めるか。

- ・アンケート調査※では、コンパクト化に反対の意見は1割未満で、施策としては「公共施設の集約統合等」を進めるべきとの意見が最多であった。

### 課題2 活性化を牽引する中心市街地の賑わい再構築

中心部における都市機能の維持、中心市街地の再活性化、川湯・屈斜路温泉との連携策をどのように実現するか。

- ・アンケート調査※では、将来への施策で重要との意見第1位は「観光地の振興施策」、第2位は「中心市街地の活性化であった。

### 課題3 あらゆる世代が安心して暮らせる居住環境の充実

自然災害への対応、地域で支える人財育成、交通弱者への移動手段確保をどのように推進するか。

- ・アンケート調査※では、“町内で別の場所に移り住むとしたら”の回答で「自然災害の少ないエリア」と回答した人は3番目に多かった。また交通手段で「バス移動」は重要であるとの回答は現在9.2%であるが、将来37.1%と4倍増であった。

※「持続可能なまちづくり」に向けたアンケート調査：令和4年11月実施、詳細は資料編参照